

健 発 0331 第 4 号
保 発 0331 第 6 号
令和 5 年 3 月 31 日
一部改正 健 発 0731 第 3 号
保 発 0731 第 5 号
令和 5 年 7 月 31 日

都道府県知事 殿

厚生労働省健康局長
(公 印 省 略)

厚生労働省保険局長
(公 印 省 略)

令和 6 年度以降における特定健康診査及び特定保健指導の実施並びに健診実施機関等により作成された記録の取扱いについて

今般、社会保険診療報酬支払基金及び国民健康保険中央会が共同で運営するオンライン資格確認等システムを利用し、マイナポータルを通じて本人が自らの特定健康診査情報等を閲覧することができる仕組みを構築しています。

当該仕組みの下で行われる令和 6 年度以降における特定健康診査（高齢者の医療の確保に関する法律（昭和 57 年法律第 80 号。以下「法」という。）第 18 条第 1 項に規定する特定健康診査をいう。以下同じ。）及び特定保健指導（同項に規定する特定保健指導をいう。以下同じ。）（以下「特定健康診査等」という。）の実施について、その内容等の詳細及び健診実施機関等が特定健康診査等を実施した場合の記録の取扱いについては、下記のとおりですので、管内の市町村及び関係団体等への周知とともに、実施に遺漏なきようお願いいたします。

また、本通知は令和 6 年 4 月 1 日から適用します。これに伴い、令和 2 年 3 月 31 日付け健発 0331 第 7 号・保発 0331 第 2 号厚生労働省健康局長・保険局長連名通知「令和 2 年度以降における特定健康診査及び特定保健指導の実施並びに健診実施機関等により作成された記録の取扱いについて」は、令和 6 年 3 月 31 日をもって廃止します。ただし、令和 5 年度に実施された特定健康診査及び同年度の特定健康診査の結果に基づく特定保健指導については、なお従前の例によることとします。

なお、本通知は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 245 条の 4 第 1 項の規定に基づく技術的助言であることを申し添えます。

記

第一 特定健康診査

1 特定健康診査を受診する者に対する事前の通知について

特定健康診査の受診者に対し、特定健康診査を実施する前に、次の(1)及び(2)について通知しておくこと。

(1) 特定健康診査の意義

特定健康診査は、自分自身の健康状態を認識できる機会であることや、日頃の生活習慣が特定健康診査の結果に表れてくるものであるということ。

(2) 検査前の食事の摂取、運動について

ア アルコールの摂取や激しい運動は、特定健康診査の前日は控えること。

イ 午前中に特定健康診査を実施する場合は、空腹時血糖、空腹時中性脂肪等の検査結果に影響を及ぼすため、特定健康診査前 10 時間以上は、水以外の飲食物を摂取しないこと。

ウ 午後に特定健康診査を実施する場合は、ヘモグロビン A1c 検査を実施する場合であっても、軽めの朝食とするとともに、他の検査結果への影響を軽減するため、特定健康診査まで水以外の飲食物を摂取しないことが望ましいこと。

エ やむを得ず空腹時以外に採血を行う場合には、食後 3.5 時間以降に採血を行うこと。

2 特定健康診査の実施方法及び判定基準について

(1) 既往歴の調査

高血圧症、脂質異常症及び糖尿病の治療に係る薬剤の服用の有無及び喫煙習慣について、確実に聴取すること。

(2) 腹囲の検査

ア 立位、軽呼吸時において、臍（へそ）の高さで測定すること。

イ 脂肪の蓄積が著明で臍が下方に変位している場合は、肋骨下縁と上前腸骨棘の中点の高さで測定すること。

ウ より詳細については、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所のホームページ（※1）において示されているので、これらを参考とすること。

※1 <https://www.nibiohn.go.jp/eiken/info/kokucho.html>

(3) 血圧の測定

ア 測定回数は、原則 2 回とし、その 2 回の測定値の平均値を用いること。ただし、実施状況に応じて、1 回の測定についても可とする。

イ その他、測定方法については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック第 7 版」（一般社団法人日本循環器病予防学会編。以下同じ。）等）が示され

ているので、これを参考とすること。

(4) 血中脂質検査及び肝機能検査

ア 原則として、分離剤入りプレイン採血管を用いること。

イ 採血後、原則として早急に遠心分離し、24 時間以内に測定するのが望ましい。
なお、これが困難な場合は、採血後に採血管は冷蔵又は室温で保存し、12 時間以内に遠心分離すること。

ウ 血清は、測定まで冷蔵で保存し、採血から 72 時間以内に測定すること。

エ 血中脂質検査の測定方法については、トレーサビリティ（検査測定値について、測定の基準となる標準物質に合わせられることをいう。以下同じ。）のとれた可視吸光光度法、紫外吸光光度法等によること。なお、LDL コレステロールの値は、中性脂肪の値が 400mg/dl 以上又は食後採血の場合を除き、フリードワルド式を用いて算出することができ、中性脂肪が 400mg/dl 以上又は食後採血の場合は、Non-HDL コレステロールの値を用いて評価することができる。ただし、LDL コレステロールの直接測定法も可。LDL コレステロール（フリードワルド式）及び Non-HDL コレステロールの値は、次式により算出する。

① LDL コレステロール（フリードワルド式）(mg/dl) = 総コレステロール (mg/dl) - HDL コレステロール (mg/dl) - 空腹時中性脂肪 (mg/dl) / 5

② Non-HDL コレステロール (mg/dl) = 総コレステロール (mg/dl) - HDL コレステロール (mg/dl)

オ 空腹時中性脂肪であることを明らかにすること。やむを得ず空腹時以外に採血を行う場合は、随時中性脂肪により血中脂質検査を行うことができる。なお、空腹時とは、絶食 10 時間以上とする。

カ 肝機能検査の測定方法については、AST (GOT) 及び ALT (GPT) 検査については、トレーサビリティのとれた紫外吸光光度法等によるとともに、γ-GT (γ-GTP) 検査については、トレーサビリティのとれた可視吸光光度法等によること。

(5) 血糖検査

次のア又はイのいずれかの方法により行うこと。

ア 血中グルコースの量の検査

① 空腹時血糖であることを明らかにすること。なお、10 時間以上食事をしていない場合を空腹時血糖とすること。やむを得ず空腹時以外において採血を行い、ヘモグロビン A1c を測定しない場合は、食直後を除き随時血糖により血糖検査を行うことができる。なお、食直後とは、食事開始時から 3.5 時間未満とする。

② 原則として、フッ化ナトリウム入り採血管（血糖検査用採血管）を用いること。

③ 採血後、採血管内を 5 ～ 6 回静かに転倒・混和すること。

④ 混和後、採血管は冷蔵で保管し、採血から 6 時間以内に遠心分離して測定することが望ましいが、困難な場合には、採血から 12 時間以内に遠心分離し測定すること。

⑤ 遠心分離で得られた血漿は、測定まで冷蔵で保存し、採血から 72 時間以内に

測定すること。

- ⑥ 測定方法については、トレーサビリティのとれた電位差法、可視吸光光度法、紫外吸光光度法等によること。

イ ヘモグロビン A1c 検査

- ① フッ化ナトリウム入り採血管（血糖検査用採血管）又はエチレンジアミン四酢酸（EDTA）入り採血管を用いること。
- ② 採血後、採血管を 5～6 回静かに転倒・混和すること。
- ③ 混和後、採血管は、冷蔵で保管すること。
- ④ 採血後、48 時間以内に測定すること。
- ⑤ 測定方法については、トレーサビリティのとれた免疫学的方法、高速液体クロマトグラフィー（HPLC）法、酵素法等によること。

(6) 尿中の糖及び蛋白の検査

ア 原則として、中間尿を採尿すること。

イ 採取後、4 時間以内に試験紙法で測定することが望ましいが、困難な場合には、尿検体を専用の容器に移して密栓し、室温で保存する場合は 24 時間以内、冷蔵で保存する場合は 48 時間以内に測定すること。

ウ その他、測定方法及び判定方法については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック第 7 版」等）が示されているので、これを参考とすること。

(7) 貧血検査

ア エチレンジアミン四酢酸（EDTA）入り採血管を用いること。

イ 採血後、採血管内のエチレンジアミン四酢酸（EDTA）を速やかに溶かすこと。

ウ 混和後、室温に保管し、12 時間以内に測定すること。

(8) 心電図検査

ア 安静時の標準 12 誘導心電図を記録すること。

イ その他、検査方法及び判定基準については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック第 7 版」等）が示されているので、これを参考とすること。

(9) 眼底検査

ア 手持式、額带式、固定式等の電気検眼鏡又は眼底カメラ撮影により実施すること。

イ 高血糖者に対しては、原則、両眼の眼底撮影を行う。その上で、所見の判定がより重症な側の所見を記載すること。

ウ その他、検査方法及び判定基準については、関係団体により手引書（「循環器病予防ハンドブック第 7 版」等）が示されているので、これを参考とすること。

(10) 血清クレアチニン検査

ア 血清クレアチニン検査については、可視吸光光度法（酵素法）等によること。

イ eGFR により腎機能を評価すること。

ウ e G F Rは、次式により算出する。

男性：e G F R (ml/分/1.73 m²) = 194 × 血清クレアチニン値^{-1.094} × 年齢^{-0.287}

女性：e G F R (ml/分/1.73 m²) = 194 × 血清クレアチニン値^{-1.094} × 年齢^{-0.287} × 0.739

(11) その他

ア 現在の生活習慣、過去の健康診査の受診状況、家族歴等について、必要に応じて質問票等により聴取すること。

イ 労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号）その他の法令に基づき行われる健康診断において、特定健康診査に相当する項目を実施したことを保険者が確認した場合は、第一の 2 の(1)から(10)までに掲げる実施方法と異なるものであっても、特定健康診査の全部又は一部を行ったものとする。

第二 特定健康診査の結果通知

1 特定健康診査の結果通知

- (1) 特定健康診査の結果通知は全ての特定健康診査の受診者に行うこと。
- (2) 特定健康診査の受診者に対して、特定健康診査の結果を通知するに当たっては、異常値を示している項目、異常値の程度及び異常値が持つ意味等を受診者に分かるようにすること。
- (3) 特定健康診査の結果通知の様式例については別紙 1 のとおりであるので、これを参考とされたい。なお、特定健康診査の結果通知の様式は、別紙 1 の様式例の記載事項を最低限含み、受診者に対する効果的な結果通知であれば、別紙 1 の様式例を変更し使用することは差し支えない。

2 特定健康診査の結果通知に当たっての留意事項

特定健康診査の結果通知に当たっては、特定健康診査の受診者が自らの健康状態を自覚し、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深めるために必要な情報を提供すること。また、特定健康診査の受診者と医療関係者間の情報共有が円滑に進むよう工夫すること。なお、当該情報の提供に当たっては、次の(1)から(3)までに掲げる事項に留意すること。

- (1) 特定健康診査の結果等から受診者個人に合わせたものを受診者ごとに提供すること。
- (2) 提供する情報は、次のアからウまでに掲げる内容を含むこと。
 - ア 特定健康診査の意義（自分自身の健康状態を認識できる機会、日頃の生活習慣が特定健康診査の結果に表れてくる等）や特定健康診査の結果の見方（特定健康診査の結果が表す意味を自分自身の身体で起きていることと関連づけられる内容）
 - イ 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）や生活習慣病に関する基本的な知識と、対象者のどのような生活習慣が生活習慣病を引き起こすかということ、食生活、身体活動・運動等の生活習慣、料理や食品のエネルギー量、身体活動・運動によるエネルギー消費量
 - ウ 対象者にとって身近で活用できる健康増進施設、地域のスポーツクラブや運動教室、健康に配慮した飲食店や社員食堂等に関する情報
- (3) 特定健康診査の結果等から特に問題のない者については、特定健康診査の結果の

見方その他健康の保持や増進に資する内容の情報を提供すること。

第三 特定保健指導

1 保健指導に関する一定の実務経験のある看護師について

- (1) 特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準（平成 19 年厚生労働省令第 157 号。以下「実施基準」という。）附則第 2 条中「保健指導に関する一定の実務の経験を有する看護師」とあるのは、平成 20 年 4 月現在において 1 年以上（必ずしも継続した 1 年間である必要はない。）、保険者が保健事業として実施する生活習慣病予防に関する相談及び教育の業務又は事業主が労働者に対して実施する生活習慣病予防に関する相談及び教育の業務に従事した経験を有する看護師と解すること。なお、業務に従事とは、反復継続して当該業務に専ら携わっていることを意味するものである。
- (2) 特定保健指導を受託する機関は、当該「保健指導に関する一定の実務の経験を有する看護師」が受託業務に従事する予定がある場合には、委託元の保険者に対し、保険者や事業主等が作成した 1 年以上実務を経験したことを証明する文書（「実務経験証明書」という。）を提出すること。

2 積極的支援対象者に対する初回面接後の支援について

- (1) 積極的支援対象者のうち、前年度において、積極的支援対象者であり、かつ、前年度において積極的支援を終了した者に対する支援
 - ア 特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準第 7 条第 1 項及び第 8 条第 1 項の規定に基づき厚生労働大臣が定める特定保健指導の実施方法（平成 25 年厚生労働省告示第 91 号。以下「特定保健指導の実施方法告示」という。）第 2 の 1 の(2)中「腹囲及び体重の値が一定程度減少していると認められるもの」とは、当該年度の特定健康診査の結果において、前年度の特定健康診査の結果と比べ、BMI が $30 \text{ (kg/m}^2\text{)}$ 未満の場合は、腹囲 1.0 (cm) 以上かつ体重 1.0 (kg) 以上減少している者、BMI が $30 \text{ (kg/m}^2\text{)}$ 以上の場合は、腹囲 2.0cm 以上かつ体重 2.0kg 以上減少している者であること。
 - イ アに掲げる者に対しては、初回の面接による支援が終了した後、必要に応じた支援又は 3 ヶ月以上の継続的な支援を行うこと。必要に応じた支援は、特定保健指導の実施方法告示第 2 の 2 の(11)、(12)及び(14)に規定する方法により算定するポイントの合計が 180 ポイント未満でもよい。

3 食生活の改善指導又は運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者について

(1) 食生活の改善指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者

- ア 特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準第 7 条第 1 項第 2 号及び第 8 条第 1 項第 2 号の規定に基づき厚生労働大臣が定める食生活の改善指導又は運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者（平成 20 年厚生労働省告示第 10 号。以下「実践的指導実施者告示」という。）第 1 の 1 中「看護師、栄養士等」とあるのは、看護師、栄養士のほかに薬剤師、助産師、准看護師、歯科衛生士を含む趣旨であること。

イ 実践的指導実施者告示第 1 の 2 中「1 に定める者と同等以上の能力を有すると認められる者」に相当するのは、令和 2 年 3 月 31 日改正前の事業場における労働者の健康保持増進のための指針（昭和 63 年 9 月 1 日健康保持増進のための指針公示第 1 号。以下「旧 T H P 指針」という。）に基づく産業栄養指導担当者であって別紙 2 の追加研修を受講した者又は旧 T H P 指針に基づく産業保健指導担当者であって別紙 3 の追加研修を受講した者であること。

ウ なお、旧 T H P 指針に基づく産業栄養指導担当者であって管理栄養士である者、又は旧 T H P 指針に基づく産業保健指導担当者であって保健師又は第三の 1 (1) の保健指導に関する一定の実務経験を有する看護師（令和 12 年 3 月 31 日までの期間に限る。）である者については、それぞれ別紙 2 又は別紙 3 の追加研修を受講する必要はないものとする。

エ また、平成 20 年 3 月 31 日までに、旧 T H P 指針別表の 5 に定める産業栄養指導専門研修を修了した産業栄養指導担当者又は旧 T H P 指針別表の 6 に定める産業保健指導専門研修を修了した産業保健指導担当者については、それぞれ別紙 2 又は別紙 3 の追加研修を受講する必要はないものとする。

オ 食生活の改善指導に関する専門的知識及び技術を有する者は、医師、保健師、管理栄養士又は第三の 1 (1) の保健指導に関する一定の実務経験を有する看護師（令和 12 年 3 月 31 日までの期間に限る。）が作成する特定保健指導支援計画に基づき、これらの者の統括の下で食生活の改善指導を実施するものであること。

カ 食生活の改善指導に関する専門的知識及び技術を有する者においては、3 メッツ以下の運動指導を実施することができるものとする。なお、メッツの考え方などについては、厚生労働省のホームページ（※ 2）に「健康づくりのための身体活動基準 2 0 1 3」が示されているので、これを参考とすること。

※ 2 <https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002xple-att/2r9852000002xpqt.pdf>

(2) 運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者

ア 実践的指導実施者告示第 2 の 1 中、「看護師、栄養士等」とあるのは、看護師、栄養士のほかに歯科医師、薬剤師、助産師、准看護師、理学療法士を含む趣旨であること。

イ 実践的指導実施者告示第 2 の 2 中「1 に定める者と同等以上の能力を有すると認められる者」に相当するものは、公益財団法人健康・体力づくり事業財団が認定する健康運動指導士のほか、旧 T H P 指針に基づく運動指導担当者であって、別紙 4 の追加研修を受講した者であること。

ウ なお、旧 T H P 指針に基づく運動指導担当者であって保健師及び管理栄養士並びに第三の 1 (1) の保健指導に関する一定の実務経験を有する看護師（令和 12 年 3 月 31 日までの期間に限る。）である者については、別紙 4 の追加研修を受講する必要はないものとする。

エ また、平成 20 年 3 月 31 日までに旧 T H P 指針別表の 2 に定める運動指導専門研修を修了した運動指導担当者については、別紙 4 の追加研修を受講する必要はないものとする。

オ 運動指導に関する専門的知識及び技術を有すると認められる者は、医師、保健師、管理栄養士又は第三の 1 (1) の保健指導に関する一定の実務経験を有する看護

師（令和12年3月31日までの期間に限る。）が作成する特定保健指導支援計画に基づき、これらの者の統括の下で運動指導を実施するものであること。

(3) 実践的指導実施者告示別表に定める研修

ア 実践的指導実施者告示別表に定める研修を実施する機関は、次に掲げる条件を満たすものであること。

- ① 厚生労働省のホームページ上に設けるデータベースに上記研修を実施する機関として所定の登録を行うこと。
- ② 研修で用いる教材は、「循環器疾患・糖尿病等生活習慣病を予防するための情報通信技術を活用した保健指導プログラム及びその実践のための手引きの作成と検証」（研究代表者：春山早苗、令和2年度厚生労働科学研究）において作成された研修教材の内容を最低限含むものとする。
- ③ 研修を行う講師は、医師、保健師又は管理栄養士としての実務経験があり保健指導の専門的知識及び技術を有する者、又はこれと同等以上の知識経験を有する者であること。
- ④ 研修修了者に対して、研修を修了したことを証明する書面を交付すること。

イ なお、実践的指導実施者告示別表に定める内容は最低限のものであり、必要に応じてカリキュラムを追加して実施することが望ましい。

ウ 実践的指導実施者告示第1の1、第2の1の看護師、栄養士等は、実践的指導を実施するまでに、当該告示別表第1、別表第2に定める研修を修了していること。

エ 特定保健指導を受託する者は、実践的指導実施者告示を満たす者が受託業務に従事する予定がある場合には、委託元の保険者に対し、実践的指導実施者が当該告示別表第1、別表第2に定める研修を修了したこと等を証明する文書を提出すること。

4 特定保健指導支援計画について

- (1) 特定保健指導支援計画においては、行動計画、支援内容のほか、保健指導の実施状況及びその結果並びに終了時の評価結果等を記載し、実施報告書としての役割を備えること。
- (2) なお、特定保健指導支援計画及び実施報告書については、別紙5の様式例を参考とすること。
- (3) 動機付け支援においても、別紙5の様式例を参考として、行動計画、保健指導の実施状況及び終了時の評価結果等を記載した実施報告書を作成すること。

5 健診実施機関等が特定健康診査等を実施した場合の記録の取扱いについて

健診実施機関等が特定健康診査等を実施した場合の記録の取扱い及び保険者への送付方法等については、以下のとおりとすること。

- (1) 電磁的方法により保険者に対して提出すること。また提出すべき特定健康診査等に関する記録の内容は、別紙6のとおりとする。
- (2) 特定健康診査等に関する電磁的記録は、原則として、XMLで記述するものとする。

- (3) マイナポータルへの閲覧に供する等のため、後期高齢者の健康診査情報を電磁的方法により後期高齢者医療広域連合へ送付する場合、上記(1)、(2)に準じるものとする。

6 その他

- (1) 特定保健指導を行う者は、以下ア及びイの事項を遵守すること。
- ア 特定保健指導を行う際に、特定の商品又はサービス等の販売、推奨又は勧誘等を行わないこととすること。
 - イ 特定保健指導を行う者である地位を利用し、不当に特定の商品又はサービス等の販売、推奨又は勧誘等を行わないこととすること。
- (2) 特定保健指導に関する具体的な実施方法等については、厚生労働省健康局より示される「標準的な健診・保健指導プログラム（令和6年度版）」の第3編保健指導を参考とすること。

以上

(表面)

特定健康診査受診結果通知表

フリガナ		生年月日	年 月 日	健診年月日	年 月 日
氏 名		性別／年齢	男・女 歳	特定健康診査 受診券番号	

既往・現病			
服薬		喫煙	
自覚症状			
他覚症状			

項 目		基準値	今 回 年 月 日	前 回 年 月 日	前々回 年 月 日
身体計測	身長 (cm)				
	体重 (kg)				
	腹 囲 (cm)				
	B M I				
血 圧	収縮期血圧 (mmHg)				
	拡張期血圧 (mmHg)				
血中脂質検査	空腹時中性脂肪 (mg/dl)				
	随時中性脂肪 (mg/dl)				
	HDLコレステロール (mg/dl)				
	LDLコレステロール* (mg/dl)				
	Non-HDLコレステロール* (mg/dl)				
肝機能検査	A S T (G O T) (U/L)				
	A L T (G P T) (U/L)				
	γ-GT (γ-GTP) (U/L)				
血糖検査 (いずれかの項目の実施で可)	空腹時血糖 (mg/dl)				
	ヘモグロビンA1c(NGSP値) (%)				
	随時血糖 (mg/dl)				
尿 検 査	糖				
	蛋 白				

* LDLコレステロールについては、中性脂肪が400mg/dl以上又は食後採血の場合はNon-HDLコレステロールの測定に代えられる。

(裏面)

貧血検査	赤血球数 (万/mm ³)				
	血色素量 (g/dl)				
	ヘマトクリット値 (%)				
心電図検査	所見				
眼底検査	所見				
血清クレアチニン検査	血清クレアチニン値 (mg/dl)				
	eGFR (ml/min/1.73m ²)				

メタボリックシンドローム判定			
----------------	--	--	--

医師の判断	医師の所見(判定)	
	詳細検査実施の理由	
	測定不可能・検査未実施の理由	
	医師の氏名	

(備考)

- この用紙は、日本工業規格A列4版とすること。
- 「性別」の欄は、該当しない文字を抹消すること。
- 基準値を外れている場合には、「＊」を測定結果欄に記入すること。
- 「メタボリックシンドローム判定」の欄は、「基準該当／予備群該当／非該当」を記入すること。
- 「医師の判断」の欄は、
 - ①特定健康診査の結果を踏まえた医師の所見
 - ②貧血検査、心電図検査、眼底検査及び血清クレアチニン検査を実施した場合の理由
 - ③基本的な健診項目の一部の検査を実施しなかった場合の理由「生理中／腎疾患等の基礎疾患があるため排尿障害を有する」を記入すること。

分野	範囲	時間
1. メンタルヘルス ケア	ストレスとその関連疾患 (メタボリックシンドローム) の理解	0. 5
2. 栄養指導	(1)食行動変容と栄養教育 (2)ライフステージ、ライフスタイル別栄養指導	2. 5
3. 健康教育	(1)健康生活への指導プログラムの基礎知識と方法 (2)メタボリックシンドロームに関する健康教育	3. 0
4. 生活指導	(1)健康に影響する生活環境要因と生活指導 (2)個人の健康課題への対処行動 (保健行動) (3)個別・集団の接近技法 (4)ライフステージ、健康レベル別健康課題と生活指導	6. 0
計		12. 0

分野	範囲	時間
1. 栄養指導	(1)食行動変容と栄養教育 (2)ライフステージ、ライフスタイル別栄養指導	4. 5
2. 研究討議	意見交換（メタボリックシンドローム関連）	1. 5
3. 生活指導	(1)健康に影響する生活環境要因と生活指導 (2)個人の健康課題への対処行動（保健行動） (3)個別・集団の接近技法 (4)ライフステージ、健康レベル別健康課題と生活指導	6. 0
計		12. 0

分野	範囲	時間
1. 運動の基礎科学	女性の体力・運動能力の特徴とトレーニング	1. 5
2. 栄養指導	身体活動量の定量法とその実際	2. 0
3. 生活習慣病予防 と運動	(1)生活習慣病	1 1. 5
	(2)運動プログラムの管理	2. 5
	(3)機能解剖とバイオメカニクス	2. 5
4. 運動行動変容の 理論と実際	運動行動変容の理論と実際	4. 0
計		2 4. 0

特定保健指導支援計画及び実施報告書の例

別紙5

1 保健指導対象者名		利用券番号		2 保険者名		保険者番号	

3 保健指導機関名(番号)・保健指導責任者名			
総轄保健指導機関名		保健指導機関番号	
保健指導責任者名(職種) ()			

4 保健指導区分		5 保健指導コース名	
	動機付け支援		
	積極的支援		
	動機付け支援相当		

6 健診実施年月日	

7 継続的支援期間			
支援予定期間		週	
開始(初回面接実施)年月日			
終了年月日		週	

8 初回面接の支援形態・実施する者の職種	
	実績
支援形態	個別支援(対面)・個別支援(遠隔)・グループ支援(対面)・グループ支援(遠隔)
支援形態(分割実施の場合の2回目)	個別支援(対面)・個別支援(遠隔)・グループ支援(対面)・グループ支援(遠隔)・電話・電子メール等
健診後早期の初回面接	実施なし・当日・1週間以内(当日は除く)
実施者の氏名	
実施者の職種	医師・保健師・管理栄養士・その他

9 継続的な支援の支援形態・ポイント(計画)			
支援形態	回数(回)	実施時間(分)	ポイント(p)
個別支援(対面)			
個別支援(遠隔)			
グループ支援(対面)			
グループ支援(遠隔)			
電話			
電子メール等			
合計			

10 実施体制表(委託事業者)						
	個別支援 (対面)	個別支援 (遠隔)	グループ 支援 (対面)	グループ 支援 (遠隔)	電話	電子 メール等
A (機関番号)						
B (機関番号)						
C (機関番号)						
D (機関番号)						

11 保健指導の評価				
1) 中間評価				
	実施年月日	支援形態	実施者の氏名	実施者の職種
計画				
実施				

2) 行動計画の実績評価				
	実施年月日	支援形態	実施者の氏名	実施者の職種
計画				
実施				

12 行動目標・行動計画				
設定日時	年 月 日	年 月 日(中間評価)	年 月 日	
(設定した目標)				
腹囲	cm()	cm()	cm()	cm減()
体重	kg()	kg()	kg()	kg減()
収縮期血圧	mmHg	mmHg	mmHg	mmHg
拡張期血圧	mmHg	mmHg	mmHg	mmHg
一日の削減目標エネルギー量	kcal	kcal	kcal	kcal
一日の運動による目標エネルギー量	kcal	kcal	kcal	kcal
一日の食事による目標エネルギー量	kcal	kcal	kcal	kcal
行動目標(食習慣の改善)				
行動目標(運動習慣の改善)				
行動目標(喫煙習慣の改善)				
行動目標(休養習慣の改善)				
行動目標(その他の生活習慣の改善)				
(設定した計画)				
腹囲・体重	計画なし・1cm・1kg・2cm・2kg	未達成・1cm・1kg・2cm・2kg	未達成・1cm・1kg・2cm・2kg	
行動計画(食習慣の改善)	(計画あり・計画なし)	未達成・達成・目標なし	未達成・達成・目標なし	
行動計画(運動習慣の改善)	(計画あり・計画なし)	未達成・達成・目標なし	未達成・達成・目標なし	
行動目標(喫煙習慣の改善)	(計画あり・計画なし)	禁煙未達成・禁煙達成・非喫煙・禁煙目標なし	禁煙未達成・禁煙達成・非喫煙・禁煙目標なし	
行動計画(休養習慣の改善)	(計画あり・計画なし)	未達成・達成・目標なし	未達成・達成・目標なし	
行動計画(その他の生活習慣の改善)	(計画あり・計画なし)	未達成・達成・目標なし	未達成・達成・目標なし	
(変更理由)				
計画上のポイント(アウトカム評価の合計)	p	p	p	

13 保健指導の実施状況

1) 初回面接による支援									
	機関名 (機関番号)	職種 (実施者名)	実施年月日	実施時間	腹囲	体重	収縮期血圧	拡張期血圧	保健指導実施内容
初回	()	☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他			cm	kg	mmHg	mmHg	
		行動変容ステージ							
		☐ 意思なし ☐ 意思あり(6か月以内) ☐ 意思あり(近いうち) ☐ 取得済み(6か月未満) ☐ 所得済み(6か月以上)							
2回目 (分割実施の場合)	()	☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他 ()							

2) 継続的な支援(プロセス評価)												
	機関名 (機関番号)	職種 (実施者名)	実施年月日	腹囲	体重	収縮期血圧	拡張期血圧	生活習慣の改善状況	支援形態	支援ポイント	累計ポイント	コメント (任意)
2回目 ☐ 中間 ☐ 終了 ☐ 実績	()	☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他 ()		(cm減)	(kg減)	mmHg	mmHg	☐ 腹囲・体重の改善	個別支援(対面) (分)			
								☐ 食習慣の改善	個別支援(遠隔) (分)			
								☐ 運動習慣の改善	グループ支援(対面) (分)			
								☐ 喫煙習慣の改善	グループ支援(遠隔) (分)			
								☐ 休養習慣の改善	電話 (分)			
3回目 ☐ 中間 ☐ 終了 ☐ 実績	()	☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他 ()		(cm減)	(kg減)	mmHg	mmHg	☐ その他の生活習慣の改善	電子メール等 (往復)			
								☐ 腹囲・体重の改善	個別支援(対面) (分)			
								☐ 食習慣の改善	個別支援(遠隔) (分)			
								☐ 運動習慣の改善	グループ支援(対面) (分)			
								☐ 喫煙習慣の改善	グループ支援(遠隔) (分)			
4回目 ☐ 中間 ☐ 終了 ☐ 実績	()	☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他 ()		(cm減)	(kg減)	mmHg	mmHg	☐ 休養習慣の改善	電話 (分)			
								☐ その他の生活習慣の改善	電子メール等 (往復)			
								☐ 腹囲・体重の改善	個別支援(対面) (分)			
								☐ 食習慣の改善	個別支援(遠隔) (分)			
								☐ 運動習慣の改善	グループ支援(対面) (分)			
5回目 ☐ 中間 ☐ 終了 ☐ 実績	()	☐ 医師 ☐ 保健師 ☐ 管理栄養士 ☐ その他 ()		(cm減)	(kg減)	mmHg	mmHg	☐ 喫煙習慣の改善	グループ支援(遠隔) (分)			
								☐ 休養習慣の改善	電話 (分)			
								☐ その他の生活習慣の改善	電子メール等 (往復)			
								☐ 腹囲・体重の改善	個別支援(対面) (分)			
								☐ 食習慣の改善	個別支援(遠隔) (分)			

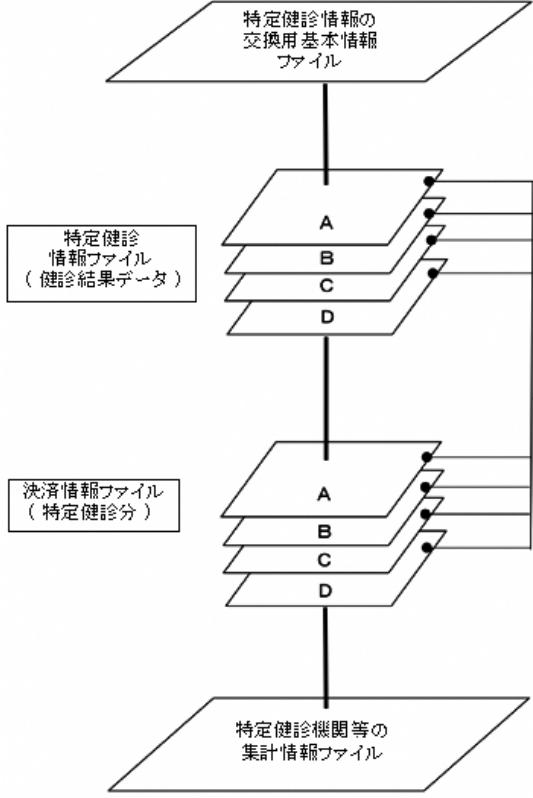
行動計画の実績評価(アウトカム評価)(腹囲、体重は必須。)												
	機関名 (機関番号)	職種 (実施者名)	実施年月日	腹囲	体重	収縮期血圧	拡張期血圧	指導の種類と改善		支援形態	ポイント (合計)	
実績評価	()	□医師 □保健師 □管理栄養士 □その他 ()		(cm減)	(kg減)	mmHg	mmHg	腹囲・体重の改善	未達成・ 1cm・1kg ・ 2cm・2kg	個別支援(対面) (分)		
								食習慣の改善	未達成・達成・目標なし	個別支援(遠隔) (分)		
								運動習慣の改善	未達成・達成・目標なし	グループ支援(対面) (分)		
								喫煙習慣の改善	禁煙未達成・禁煙達成・ 非喫煙・禁煙目標なし	グループ支援(遠隔) (分)		
								休養習慣の改善	未達成・達成・目標なし	電話 (分)		
								その他の生活習慣の改善	未達成・達成・目標なし	電子メール等 (往復)		
								コメント(任意)				

15 評価合計ポイント(プロセス評価+アウトカム評価)

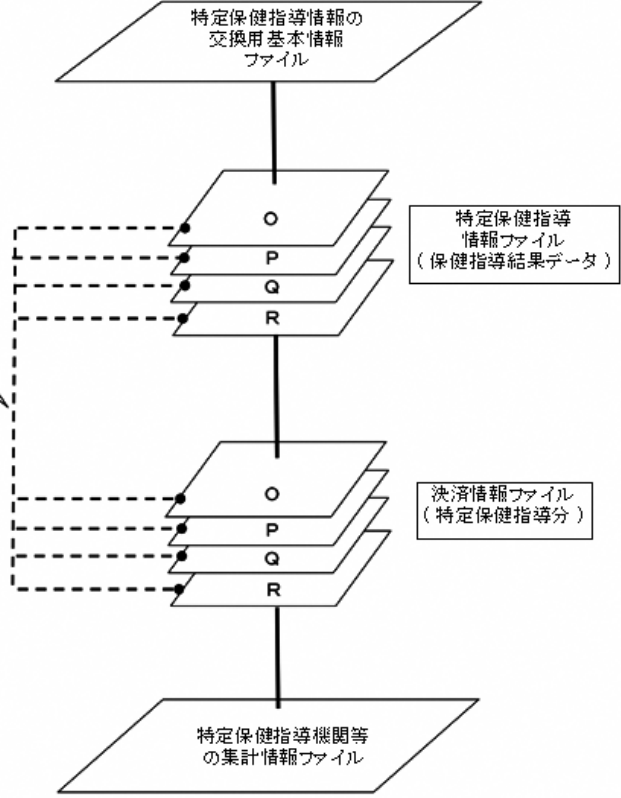
プロセス評価		アウトカム評価		合計
初回面接	継続的な支援	実績評価		

特定健診・特定保健指導データのファイル概念図
(実施機関から医療保険者への送付用)

1 特定健診データ



2 特定保健指導データ



受診者情報で同一受診者のファイルを紐付け



1 特定健診情報の交換用基本情報ファイル(1 送信あたり 1 ファイル。)

ファイルの記録内容	フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	記録内容	備考
特定健診の交換用情報	種別	数字	2	固定	結果送付・返戻送付等の別を記録	別表 1 参照
	送付元機関	数字	10	可変	特定健診機関番号、代行機関番号又は保険者番号を記録	別表 2 参照
	送付先機関	数字	10	可変	特定健診機関番号、代行機関番号又は保険者番号を記録	別表 2 参照
	作成年月日	数字	8	固定	ファイルの作成年月日(西暦)を記録	
	実施区分	数字	1	固定	特定健診：「1」を記録	別表 3 参照
	総ファイル数	数字	8	可変	特定健診情報ファイルの数と決済情報ファイルの数を合わせた総ファイル数を記録	

2 特定健診情報ファイル(1 健診結果あたり 1 ファイル。1 送信あたり複数ファイル。)

ファイルの記録内容		フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	解説	備考
特定健診情報	受診情報	報告区分	数字	2	固定	実施区分 (1 桁) + 「0」 特定健診：「10」を記録	報告区分：別表 17 参照 実施区分：別表 3 参照 (注 1) XML 標準様式の項目名称は「健診実施年月日」
		実施年月日	数字	8	固定	特定健診の実施年月日(西暦)を記録	別表 16 参照 XML 標準様式では「健診実施時のプログラム種別」とも示される
		健診プログラムサービスコード	数字	3	固定	健診実施時の区分を記録	別表 2 参照
	特定健診機関情報	特定健診機関番号	数字	10	固定	特定健診機関番号を記録	
		名称	漢字	40	可変	特定健診機関名称を記録	NNN—NNNN
		郵便番号	英数	8	固定	特定健診機関の郵便番号を記録	
		所在地	漢字	80	可変	特定健診機関の所在地を記録	
		電話番号	英数	15	可変	特定健診機関の電話番号を記録	
	受診者情報	整理用番号 1	英数	64	固定		保険者での設定は不要 国への実績報告(匿名化済)、国への実績報告(匿名化前)を送付する時のみ使用
		整理用番号 2	英数	64	固定		
		整理用番号 3	英数	64	固定		
		整理用番号 4	英数	64	固定		
		整理用番号 5	英数	64	固定		
		整理用番号 5 チェックコード	英数	2	固定		
		保険者番号	数字	8	固定	特定健診の受診者が加入している保険者の保険者番号を記録	
		被保険者証等記号	漢字又は英数	40	可変	特定健診の受診者の被保険者証等記号を記録	レセ電算形式と同一
		被保険者証等番号	漢字又は英数	40	可変	特定健診の受診者の被保険者証等番号を記録	レセ電算形式と同一
		枝番	数字	2	固定	個人単位被保険者番号の枝番を記録	(注 2)
		氏名	全角カタカナ	40	可変	特定健診の受診者氏名を記録	(注 3)
		生年月日	数字	8	固定	特定健診の受診者の生年月日(西暦)を記録	(注 1)
		男女区分	数字	1	固定	特定健診の受診者の性別を記録	別表 4 参照
		郵便番号	英数	8	固定	受診券裏面に記入された受診者の郵便番号を記録	NNN—NNNN
		住所	漢字	80	可変	受診券裏面に記入された受診者の住所を記録	
	受診券情報	受診券整理番号	数字	11	固定	保険者が記載した受診券の整理番号を記録	別表 5-①参照
		有効期限	数字	8	固定	受診券の有効期限(年月日(西暦))を記録	
	特定健診の健診結果・問診結果情報 (詳細な健診項目を含む) (抜粋) (注 5)	項目コード	数字	17	可変	特定健診の項目コード(JLAC10・17 桁コード)を記録	「健診結果・質問票情報」
		項目名	漢字又は英数	40	可変	特定健診の項目名を記録(省略可)	
		データ値	数字又は漢字	項目により可変	可変	特定健診のデータ値を記録	
		単位	漢字又は英数	項目により可変	可変	特定健診のデータ値の単位を記録(省略可)	
	追加健診項目及び人間ドックの検診項目 結果情報 (抜粋) (注 5)	項目コード	数字	17	可変	追加健診項目及び人間ドックの項目コード(JLAC10・17 桁コード)を記録	
		項目名	漢字又は英数	40	可変	追加健診項目及び人間ドックの項目名を記録(省略可)	
		データ値	数字又は漢字	項目により可変	可変	追加健診項目及び人間ドックのデータ値を記録	
		単位	漢字又は英数	項目により可変	可変	追加健診項目及び人間ドックのデータ値の単位を記録(省略可)	

3 決済用情報ファイル
(1) 決済情報ファイル(1 健診結果あたり 1 ファイル。)

ファイルの記録内容		フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	解説	備考
決済情報	受診情報	実施区分	数字	1	固定	特定健診：「1」を記録	別表 3 参照
	受診者情報	特定健診機関番号	数字	10	固定	特定健診機関番号を記録	特定健診情報と決済 情報を紐付けするた めの情報
		保険者番号	数字	8	固定	特定健診の受診者が加入している保険者の保険者番号を記録	
		被保険者証等記号	漢字又は英数	40	可変	特定健診の受診者の被保険者証等記号を記録	
		被保険者証等番号	漢字又は英数	40	可変	特定健診の受診者の被保険者証等番号を記録	
		枝番	数字	2	固定	個人単位被保険者番号の枝番を記録（注 2）	
		氏名	全角カタカナ	40	可変	特定健診の受診者氏名を記録	
		生年月日	数字	8	固定	特定健診の受診者の生年月日(西暦)を記録	
		男女区分	数字	1	固定	特定健診の受診者の性別を記録	
		郵便番号	英数	8	固定	受診券裏面に記入された受診者の郵便番号を記録	
		住所	漢字	80	可変	受診券裏面に記入された受診者の住所を記録	
	受診券情報	受診券整理番号	数字	11	固定	保険者が記載した受診券の整理番号を記録	別表 6 参照 (人間ドックの場合は記 録しない)
		有効期限	数字	8	固定	受診券の有効期限(年月日(西暦))を記録	
		窓口負担(基本的な健診)	数字	1	固定	基本的な健診項目に係る窓口負担の種別(1：負担なし、2：定額負担、3：定率負担、4：保険者負担上限額)を記録	
			数字	6	固定	受診券に記載された負担額(率)又は保険者負担上限額を記録	

	窓口負担(詳細な健診)	数字	1	固定	詳細な健診項目に係る窓口負担の種別(1：負担なし、2：定額負担、3：定率負担、4：保険者負担上限額)を記録	別表 6 参照 (人間ドックの場合は記録しない)	
		数字	6	固定	受診券に記載された負担額(率)又は保険者負担上限額を記録		
	窓口負担(追加健診)	数字	1	固定	追加健診に係る窓口負担の種別(1：負担なし、2：定額負担、3：定率負担、4：保険者負担上限額)を記録	別表 6 参照 (人間ドックの場合は記録しない)	
		数字	6	固定	受診券に記載された負担額(率)又は保険者負担上限額を記録		
	窓口負担(人間ドック)	数字	1	固定	人間ドックに係る窓口負担の種別(1：負担なし、2：定額負担、3：定率負担)を記録	別表 6 参照	
		数字	6	固定	受診券に記載された負担額(率)を記録		
		数字	1	固定	人間ドックに係る窓口負担の種別が保険者負担上限額の場合に「4：保険者負担上限額」を記録	別表 6 参照	
		数字	6	固定	受診券に記載された保険者負担上限額を記録		
	決済情報	請求区分	数字	1	固定	請求区分の種別を記録	別表 7 参照
		委託料単価(個別健診・集団健診)区分	数字	1	固定	委託料単価の種別を記録	別表 15 参照 (人間ドックの場合は記録しない)
		単価(基本的な健診)	数字	9	可変	基本的な健診項目の単価を記録	(人間ドックの場合は記録しない)
		単価(詳細な健診)	数字	1	固定	詳細な健診項目のコードを記録	別表 8 参照
数字			9	可変	詳細な健診項目の単価を記録	項目ごとに繰り返し記録 (人間ドックの場合は記録しない)	
単価(追加健診又は人間ドック)		数字	17	固定	追加健診項目のコード(JLAC10・17 桁コード)を記録(人間ドックの場合は記録しない)	項目ごとに繰り返し記録 (注 4)	
		数字	9	可変	追加健診又は人間ドックの単価を記録		
窓口負担金額(基本的な健診)		数字	6	固定	基本的な健診項目に係る窓口負担金額を記録	(人間ドックの場合は記録しない)	
窓口負担金額(詳細な健診)		数字	6	固定	詳細な健診項目に係る窓口負担金額を記録	(人間ドックの場合は記録しない)	
窓口負担金額(追加健診又は人間ドック)		数字	6	固定	追加健診又は人間ドックに係る窓口負担金額を記録		
単価(合計)		数字	9	可変	単価の合計金額を記録		
窓口負担金額(合計)		数字	9	可変	特定健診の受診者が窓口で負担した合計金額を記録		
他の検診による負担金額		数字	9	可変	集合契約において、他の法令に基づく検診(生活機能評価等)を共同実施した場合の、他の検診側で負担する金額を記録		
請求金額		数字	9	可変	当該受診者に係る保険者への請求金額を記録		
代行機関の処理結果	種別	数字	2	固定	データ種別を記録	別表 1 参照	
	記録年月日	数字	8	固定	記録年月日(西暦)を記録		
	返戻理由	数字	2	固定	代行機関による返戻理由コードを記録	別表 9 参照	
		漢字	200	可変	代行機関による返戻理由等(詳細)を記録	別表 9 参照	
保険者の処理結果	種別	数字	2	固定	データ種別を記録	別表 1 参照	
	記録年月日	数字	8	固定	記録年月日(西暦)を記録		
	過誤返戻理由	数字	2	固定	保険者による過誤返戻理由コードを記録	別表 10 参照	
		漢字	200	可変	保険者による過誤返戻理由等(詳細)を記録	別表 10 参照	

(2) 特定健診機関等の集計情報ファイル(1 送信あたり 1 ファイル。)

ファイルの記録内容	フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	記録内容	備考
集計情報	実施区分	数字	1	固定	特定健診：「1」を記録	別表 3 参照
	特定健診受診者の総数	数字	6	可変	特定健診受診者の総数を記録	
	特定健診の単価の金額総計	数字	9	可変	特定健診に係る決済情報の単価(合計)の集計を記録	
	特定健診の窓口負担の金額総計	数字	9	可変	特定健診に係る決済情報の窓口負担金額(合計)の集計を記録	
	他の検診による負担金額の総計	数字	9	可変	集合契約において、他の法令に基づく検診(生活機能評価等)を共同実施した場合の、他の検診側で負担する金額(合計)の集計を記録	
	特定健診の請求金額総計	数字	9	可変	特定健診に係る決済情報の請求金額の集計を記録	

注 1 西暦は数字“YYYYMMDD”の形式で格納するが、入力時・出力時のみ被保険者証や受診券等の印字を鑑み和暦(数字“GYMMDD”の形式)で対応することも考えられる。

注 2 枝番については把握できる範囲内で確認・入力を行う（後期高齢者については、入力不要）。

注 3 氏名は全角カタカナの形式で格納するが、受診券、被保険者証及びそれらの QR コードでは半角カタカナとなるため、入力時・出力時のみ半角カタカナで対応することも考えられる。

注 4 特定健診以外の項目について、項目と単価がそれぞれ設定されている場合は、項目ごとに繰り返し記録する。
複数の項目をグループ化して単価が設定されている場合(がん検診、事業者健診、人間ドック等)はその単価のみ記録し請求が行われる。
その請求金額について、負担すべき者が複数含まれており、かつ保険者に一括で請求される取り決めをしている場合(特定健診実施機関において、各負担者ごとに分類し直接請求するべきであるが、そうしない場合。)は、請求を受けた保険者において、各負担者分を分類し、それぞれに請求する。

注 5 「特定健診の健診結果・問診結果情報」欄や「追加健診項目及び人間ドックの検診項目結果情報」欄は、別添の「健診結果・質問票情報」から一部抜粋した項目を列挙しているに過ぎず、実際は「健診結果・質問票情報」がデータとして挿入される(そのため、「結果識別」「データ基準(下限値・上限値)」「データ値コメント」の項目は上記表では省略)。なお、後期高齢者の健診結果については、「特定健診の健診結果・問診結果情報」欄を使用する。

注 6 各ファイルは XML 標準形式とする。本表は必須項目の一部を示したものであり、XML 標準形式に生成するために必要な情報等については、本表にない詳細な技術的規格を掲載している https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/xml_30799.html を参照すること。

特定保健指導データの電子的管理のためのファイル仕様

1 特定保健指導情報の交換用基本情報ファイル(1 送信あたり 1 ファイル。)

ファイルの記録内容	フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	記録内容	備考
特定保健指導の交換用 情報	種別	数字	2	固定	結果送付・返戻送付等の別を記録	別表 1 参照
	送付元機関	数字	10	可変	特定保健指導機関番号、代行機関番号又は保険者番号を記録	別表 2 参照
	送付先機関	数字	10	可変	特定保健指導機関番号、代行機関番号又は保険者番号を記録	別表 2 参照
	作成年月日	数字	8	固定	ファイルの作成年月日(西暦)を記録	
	実施区分	数字	1	固定	特定保健指導：「2」を記録	別表 3 参照
	総ファイル数	数字	6	可変	特定保健指導情報ファイルの数と決済情報ファイルの数を合わせた総ファイル数を記録	

2 特定保健指導情報ファイル(1 保健指導結果あたり 1 ファイル。1 送信あたり複数ファイル。)

ファイルの記録内容		フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	解説	備考
特定保健指導情報	特定保健指導利用 情報	報告区分	数字	2	固定	実施区分（1 桁）＋保健指導実施時点コード（1 桁） 特定保健指導：実施区分「2」を記録 特定保健指導：「21」～「25」を記録	報告区分：別表 17 参照 実施区分：別表 3 参照 保健指導実施時点コード：別表 11 参照
		実施年月日	数字	8	固定	特定保健指導の開始時・実績評価時等の年月日(西暦)を記録	(注 1) XML 標準様式の項目名称は「保健指導実施年月日」
	特定保健指導機関 情報	特定保健指導機関番号	数字	10	固定	特定保健指導機関番号を記録	別表 2 参照
		名称	漢字	40	可変	特定保健指導機関名称を記録	
		郵便番号	英数	8	固定	特定保健指導機関の郵便番号を記録	NNN—NNNN
		所在地	漢字	80	可変	特定保健指導機関の所在地を記録	
		電話番号	英数	15	可変	特定保健指導機関の電話番号を記録	
	利用者情報	整理用番号 1	英数	64	固定		保険者での設定は不要 国への実績報告(匿名化 済)を送付する時のみ使用
		整理用番号 2	英数	64	固定		
		整理用番号 3	英数	64	固定		
		整理用番号 4	英数	64	固定		
		整理用番号 5	英数	64	固定		
		整理用番号 5 チェックコード	英数	2	固定		
		保険者番号	数字	8	固定	特定保健指導の利用者が加入している保険者の保険者番号を記録	
		被保険者証等記号	漢字又は英数	40	可変	特定保健指導の利用者の被保険者証等記号を記録	レセ電算形式と同一
		被保険者証等番号	漢字又は英数	40	可変	特定保健指導の利用者の被保険者証等番号を記録	レセ電算形式と同一
		枝番	数字	2	固定	個人単位被保険者番号の枝番を記録	(注 2)
		氏名	全角カタカナ	40	可変	特定保健指導の利用者氏名を記録	(注 3)
		生年月日	数字	8	固定	特定保健指導の利用者の生年月日(西暦)を記録	(注 1)
		男女区分	数字	1	固定	特定保健指導の利用者の性別を記録	別表 4 参照
		郵便番号	英数	8	固定	特定保健指導の利用者の郵便番号を記録	NNN—NNNN
	利用券情報	利用券整理番号	数字	11	固定	利用券に記載されている整理番号を記録。利用券が無い場合においても、保険者からの求めがあった場合には、指定された利用券整理番号および有効期限等を記録	別表 5-②参照
		特定健診受診券整理番号	数字	11	固定	保険者が記載した利用券の特定健診受診券整理番号を記録。	別表 5-①参照
		有効期限	数字	8	固定	利用券の有効期限(年月日(西暦))を記録	
	保健指導結果情報 (抜粋) (注 4)	保健指導区分	数字	1	固定	動機付け支援、積極的支援、動機付け支援相当の別等を記録	別表 12 参 保健指導 照別表 13 情報 参照
		支援形態	数字	1	固定	支援形態の別を記録(記載する実施内容により名称は異なる。)	
		回数	数字	3	可変	支援回数を記録(記載する実施内容により名称は異なる。)	
		ポイント	数字	4	可変	支援ポイントを記録(記載する実施内容により名称は異なる。)	

3 決済情報ファイル

(1) 決済情報ファイル(1 保健指導結果あたり 1 ファイル。)

ファイルの記録内容		フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	解説	備考
決済情報	利用情報	実施区分	数字	1	固定	特定保健指導：「2」を記録	別表 3 参照
		保健指導区分	数字	1	固定	動機付け支援、積極的支援、動機付け支援相当の別等を記録	別表 12 参照
		実施時点	数字	1	固定	特定保健指導の開始時・実績評価時等の別を記録	別表 11 参照
	利用者情報	特定保健指導機関番号	数字	10	固定	特定保健指導機関番号を記録	特定保健指導情報 と 決済情報を紐付 けするための情報
		保険者番号	数字	8	固定	特定保健指導の利用者が加入している保険者の保険者番号を記録	
		被保険者証等記号	漢字又は英数	40	可変	特定保健指導の利用者の被保険者証等記号を記録	
		被保険者証等番号	漢字又は英数	40	可変	特定保健指導の利用者の被保険者証等番号を記録	
		枝番	数字	2	固定	個人単位被保険者番号の枝番を記録（注 2）	
		氏名	全角カタカナ	40	可変	特定保健指導の利用者氏名を記録	
		生年月日	数字	8	固定	特定保健指導の利用者の生年月日(西暦)を記録	
		男女区分	数字	1	固定	特定保健指導の利用者の性別を記録	
		郵便番号	英数	8	固定	特定保健指導の利用者の郵便番号を記録	
		利用券情報	利用券整理番号	数字	11	固定	
	特定健診受診券整理番号		数字	11	固定	保険者が記載した利用券の特定健診受診券整理番号を記録。	
	有効期限		数字	8	固定	利用券の有効期限(年月日(西暦))を記録	
	窓口負担		数字	1	固定	窓口負担の種別(1：負担なし、2：定額負担、3：定率負担)を記録	
			数字	6	固定	利用券に記載された負担額(率)を記録	
			数字	1	固定	窓口負担の種別(4：保険者負担上限額)を記録	
			数字	6	固定	利用券に記載された保険者負担上限額を記録	
	決済情報	単価	数字	9	可変	特定保健指導の単価を記録	
		支払割合	数字	3	可変	契約書に定められている請求時点の支払割合(%)を記録	
		実施済みポイント数	数字	4	可変	積極的支援の場合に実施済みのポイント数を記録	実績評価時及び途中終了時の場合に記録
		計画上のポイント数	数字	4	可変	計画上の継続的な支援のポイント数(合計)を記録	途中終了時の場合に記録

		算定金額	数字	9	可変	単価に請求時点の支払割合を乗じた金額を記録	保険者への請求金額と 請求時点の利用者窓口 負担額の合計金額
		窓口負担金額	数字	1	固定	窓口負担徴収の状況を記録	別表 14 参照
			数字	9	可変	特定保健指導の利用者が窓口で負担した金額を記録	
		請求金額	数字	9	可変	当該利用者に係る保険者への請求金額を記録	

	代行機関の処理結果	種別	数字	2	固定	データ種別を記録	別表 1 参照
		記録年月日	数字	8	固定	記録年月日(西暦)を記録	
		返戻理由	数字	2	固定	代行機関による返戻理由コードを記録	別表 9 参照
			漢字	200	可変	代行機関による返戻理由等(詳細)を記録	別表 9 参照
	保険者の処理結果	種別	数字	2	固定	データ種別を記録	別表 1 参照
		記録年月日	数字	8	固定	記録年月日(西暦)を記録	
		過誤返戻理由	数字	2	固定	保険者による過誤返戻理由コードを記録	別表 10 参照
			漢字	200	可変	保険者による過誤返戻理由等(詳細)を記録	

(2) 特定保健指導機関等の集計情報ファイル

ファイルの記録内容	フィールド名称	モード	最大 バイト	データ 形式	記録内容	備考
集計情報	実施区分	数字	1	固定	特定保健指導：「2」を記録	別表 3 参照
	特定保健指導利用者の総数	数字	6	可変	特定保健指導利用者の総数を記録	
	特定保健指導の算定金額の 総計	数字	9	可変	特定保健指導に係る決済情報の算定金額の集計を記録	
	特定保健指導利用者の窓口 負担の金額総計	数字	9	可変	特定保健指導に係る決済情報の窓口負担金額の集計を記録	
	特定保健指導の請求金額総 計	数字	9	可変	特定保健指導に係る決済情報の請求金額の集計を記録	

注 1 西暦は数字“YYYYMMDD”の形式で格納するが、入力時・出力時のみ被保険者証や利用券等の印字を鑑み和暦(数字“GYMMDD”の形式)で対応することも考えられる。

注 2 枝番については把握できる範囲内で確認・入力を行う。

注 3 氏名は全角カタカナの形式で格納するが、利用券、被保険者証及びそれらの QR コードでは半角カタカナとなるため、入力時・出力時のみ半角カタカナで対応することも考えられる。

注 4 「保健指導結果情報」欄は、別添の「保健指導情報」から一部抜粋した項目を列挙しているに過ぎず、実際は「保健指導情報」がデータとして挿入される。

注 5 各ファイルは XML 標準形式とする。本表は必須項目の一部を示したものであり、XML 標準形式に生成するために必要な情報等については、本表にない詳細な技術的規格を掲載している https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/xml_30799.html を参照すること。

別表 1 種別コード

コード名	コード	内容	備考
種別コード	1	特定健診機関又は特定保健指導機関から代行機関	請求
	2	代行機関から特定健診機関又は特定保健指導機関	返戻
	3	代行機関から保険者	請求
	4	保険者から代行機関(未決済データの場合)	返戻依頼
	5	保険者から代行機関(決済済データの場合)	過誤請求
	6	特定健診機関又は特定保健指導機関から保険者	代行機関を介しない場合
	7	保険者から特定健診機関又は特定保健指導機関	
	8	保険者から保険者	
	9	その他	
	10	保険者から国	実績報告
	11	代行機関から保険者へ確認依頼	確認依頼
	12	閲覧用	閲覧用特定健診結果
	13	予備	関係機関からの要望により設定
	14	予備	
	15	予備	
	16	予備	
	17	予備	
	18	予備	
	19	予備	
	20	予備	

別表 2 特定健診機関等の番号

コード名	バイト数	内容	備考
特定健診機関等の番号	10	特定健診機関番号・特定保健指導機関番号	番号の設定については、手引きを参照
	8	代行機関番号	
	8	保険者番号	
	未定	その他	

別表 3 実施区分コード

コード名	コード	内容	備考
実施区分コード	1	特定健診情報	
	2	特定保健指導情報	
	3	国への実績報告（匿名化済）	
	4	他の健診結果の受領分	事業者健診の結果を受領した場合
	5	国への実績報告（匿名化前）	
	6	予備	
	7	予備	
	8	予備	
	9	予備	

別表 4 男女区分コード

コード名	コード	内容	備考
男女区分コード	1	男	
	2	女	

別表 5-① 受診券整理番号設定ルール

年度番号「2桁」（西暦下2桁） ＋ 種別「1桁」 ＋ 個人番号「8桁」

種別番号	種別	備考
1	特定健康診査	
5	特定健康診査＋特定保健指導	セット券

- ※ 発行に当たっては、整理番号は連番とし、欠番は設定しない。
- ※ 個人番号部分については、保険者の実情に応じて設定できる。
(発行場所が複数拠点の場合に、支所番号を先頭に付番する等。ただし、その場合でも連番での設定を遵守すること。)

別表 5-② 利用券整理番号設定ルール

年度番号「2桁」（西暦下2桁） ＋ 種別「1桁」 ＋ 個人番号「8桁」

種別番号	種別	備考
2	特定保健指導（積極的支援）	
3	特定保健指導（動機付け支援）	
4	特定保健指導（動機付け支援相当）	
5	特定健康診査＋特定保健指導	セット券

- ※ 発行に当たっては、整理番号は連番とし、欠番は設定しない。
- ※ 年度番号については、特定保健指導の基になった特定健康診査の実施年度を記載する。
- ※ 個人番号部分については、保険者の実情に応じて設定できる。
(国への実績報告時においては、利用券を発券しない場合は、個人番号については固定値「00000000」を埋める。)

別表 6 窓口負担コード

コード名	コード	内容	備考
窓口負担コード	1	受診者・利用者は負担なし	
	2	受診者・利用者は定額負担	(単位：円)
	3	受診者・利用者は定率負担	(単位：%)
	4	保険者の負担上限額	(単位：円)

別表 7 請求区分コード

コード名	コード	内容	備考
請求区分コード	1	基本的な健診	
	2	基本的な健診＋詳細な健診	
	3	基本的な健診＋追加健診項目	
	4	基本的な健診＋詳細な健診＋追加健診項目	
	5	人間ドック	

別表 8 詳細な健診項目コード(医師の判断による追加健診項目)

コード名	コード	内容	備考
詳細な健診項目コード	1	貧血検査	
	2	心電図検査	
	3	眼底検査	
	4	血清クレアチニン検査	

別表 9 代行機関の処理結果

コード名	コード	内容	備考
返戻理由コード	01	データの記録形式不備	
	02	データの記録もれ	
	03	健診結果データ異常	
	04	契約対象外	
	05	受診券・利用券の整理番号不備	
	06	有効期限外	
	07	窓口負担金額不備	
	08	健診・指導機関からの取下げ依頼による	
	09	その他	具体的内容を返戻理由 2 に記録

別表 10 過誤返戻理由コード

コード名	コード	内容	備考
過誤返戻理由コード	01	被保険者証の記号・番号の誤り	
	02	受診券・利用券の整理番号の誤り	
	03	受診者・利用者氏名の誤り	
	04	該当者なし	
	05	保険者番号と記号の不一致	
	06	資格喪失後の受診	資格喪失日・証回収日を過誤返戻理由 2 に記録
	07	重複請求	複数回健診受診等を含む
	08	健診・指導機関からの取下げ依頼による	
	09	その他	具体的内容を過誤返戻理由 2 に記録

別表 11 保健指導実施時点コード

コード名	コード	内容	備考
保健指導実施時点コード	1	開始時	
	2	実績評価時	集合契約の場合の最終決済時に記録
	3	途中終了時	被保険者資格喪失による利用停止・脱落等
	4	その他	個別契約の場合に記録(月次決済時、報告のみ等)1～3 に該当しない場合
	5	初回未完了	初回面接を分割実施し、被保険者資格喪失による利用停止・脱落等により初回面接①のみとなった場合

別表 12 保健指導区分コード

コード名	コード	内容	備考
保健指導区分コード	1	積極的支援	
	2	動機付け支援	
	3	動機付け支援相当	

別表 13 保健指導支援形態コード

コード名	コード	内容	備考
保健指導支援形態コード	1	個別支援（対面）	
	2	個別支援（遠隔）	
	3	グループ支援（対面）	
	4	グループ支援（遠隔）	
	5	電話	
	6	電子メール等	

別表 14 窓口負担徴収コード

コード名	コード	内容	備考
窓口負担徴収コード	1	初回指導時全額徴収した場合	
	2	1 以外の場合	

別表 15 委託料単価(個別健診・集団健診)区分コード

コード名	コード	内容	備考
委託料単価(個別健診・集団健診)区分コード	1	個別健診	
	2	集団健診	

別表 16 健診プログラムサービスコード

コード名	コード	内容	備考
健診プログラムサービスコード	000	不明	
	010	特定健康診査	
	020	広域連合の保健事業	
	030	事業者健診（労働安全衛生法に基づく健診）	
	040	学校健診（学校保健法に基づく職員健診）	
	060	がん検診	
	090	肝炎検診	
	990	上記ではない健診（検診）	

別表 17 報告区分コード

コード名	コード	内容	備考
報告区分コード	10	特定健診情報	(注 1)
	19	提出済み健診情報(閲覧用ファイル)の削除依頼	(注 1) (注 2)
	21	特定保健指導情報(開始時)	(別表 11 のコード 1 に相当)
	22	特定保健指導情報(実績評価時＝集合契約の場合の最終決済時)	(別表 11 のコード 2 に相当)
	23	特定保健指導情報(途中終了時＝利用停止等)	(別表 11 のコード 3 に相当)
	24	特定保健指導情報(その他)	(別表 11 のコード 4 に相当)
	25	特定保健指導情報(初回未完了)	(別表 11 のコード 5 に相当)
	40	特定健診以外の健診結果を送付	(注 1)
	41	事業者健診	
	42	自治体検診	
	43	乳幼児健診	
	44	妊婦健診	
	49	提出済み事業者健診等情報(閲覧用ファイル)の削除依頼	(注 2)
	99	そのほか	

注 1 送信側が XML ファイルを作成する時には、実施区分コード（別表 3）1 桁を 10 の位に設定し、1 の位にはゼロを設定するものとする。

受信側が XML ファイルを受信して使用する場合には、報告区分 2 桁のうち 10 の位の 1 桁をとりだし、実施区分コード（別表 3）として取得し使用する。ただし、特定健診情報ファイル（閲覧用）において提出済み健診情報の削除依頼時は「19」を設定する。

注 2 保険者からの閲覧用ファイルの削除依頼に使用。

健診結果・質問票情報													
				データ基準			データ値コメント						
	項目	項目コード	項目名	データ値	下限値	上限値	データタイプ	単位	基準値範囲外	検査の実施	検査方法	形式	備考
身体計測 ※1	○	9N001000000000001	身長				数字	cm				NNN.N	
	○	9N006000000000001	体重				数字	kg				NNNN	
	○	9N011000000000001	BMI				数字	kg/m ²				NN.N	
	○	9N021000000000001	内臓脂肪面積				数字	cm ²				NNN.N	
		9N016160100000001	腹囲(実測)				数字	cm		1：実測		NNNN	
		9N016160200000001	腹囲(自己判定)				数字	cm		2：自己測定		NNNN	
		9N016160300000001	腹囲(自己申告)				数字	cm		3：自己申告		NNNN	BMI が 22 未満である者に限る
診察		9N026000000000002	肥満度				数字	%				NNNN	
		9N051000000000049	業務歴				漢字						
	○	9N056000000000011	既往歴				コード					N	1：特記すべきことあり、2：特記すべきことなし
	○	9N056160400000049	具体的な既往歴				漢字						特記すべきことありの場合に記載
	○	9N061000000000011	自覚症状				コード					N	1：特記すべきことあり、2：特記すべきことなし
	○	9N061160800000049	自覚症状(所見)				漢字						特記すべきことありの場合に記載
	○	9N066000000000011	他覚症状				コード					N	1：特記すべきことあり、2：特記すべきことなし
	○	9N066160800000049	他覚症状(所見)				漢字						特記すべきことありの場合に記載
		9N071000000000049	その他(家族歴等)				漢字						
		9N076000000000049	視診(口腔内含む)				漢字						
		9N081000000000049	打聴診				漢字						
		9N086000000000049	触診(関節可動域含む)				漢字						
		9N091000000000001	反復唾液嚥下テスト				数字	回				N	
血圧等	○	9A755000000000001	収縮期血圧(その他)				数字	mmHg			3：その他	NNN	平均値等、「1 回目」、「2 回目」以外の値の最も確かな値を記入する
		9A752000000000001	収縮期血圧(2 回目)				数字	mmHg			2：2 回目	NNN	
		9A751000000000001	収縮期血圧(1 回目)				数字	mmHg			1：1 回目	NNN	
	○	9A765000000000001	拡張期血圧(その他)				数字	mmHg			3：その他	NNN	平均値等、「1 回目」、「2 回目」以外の値の最も確かな値を記入する
		9A762000000000001	拡張期血圧(2 回目)				数字	mmHg			2：2 回目	NNN	
		9A761000000000001	拡張期血圧(1 回目)				数字	mmHg			1：1 回目	NNN	
		9N121000000000001	心拍数				数字	拍/分					
生化学検査	○	9N141000000000011	採血時間(食後)				コード					N	2：食後 10 時間以上、3：食後 3.5 時間以上 10 時間未満、4：食後 3.5 時間未満
	○	3F050000002327101	総コレステロール				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(コレステロール酸化酵素法)	NNNNN	
		3F050000002327201					数字	mg/dl			2：紫外吸光光度法(コレステロール脱水素酵素法)	NNNNN	
		3F050000002399901					数字	mg/dl			3：その他	NNNNN	
	●	3F015000002327101	空腹時中性脂肪(トリグリセリド)				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNNN	
		3F015000002327201					数字	mg/dl			2：紫外吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNNN	特定健康診査においてこの項目に結果が記録される場合、「採血時間(食後)」のコードの記録は「2：食後 10 時間以上」である必要がある
		3F015000002399901					数字	mg/dl			3：その他	NNNNN	
	●	3F015129902327101	随時中性脂肪(トリグリセリド)				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNNN	
		3F015129902327201					数字	mg/dl			2：紫外吸光光度法(酵素比色法・グリセロール消去)	NNNNN	特定健康診査においてこの項目の結果が記録される場合、「採血時間(食後)」のコードの記録は「3：食後 3.5 時間以上 10 時間未満」または「4：食後 3.5 時間未満」である必要がある
		3F015129902399901					数字	mg/dl			3：その他	NNNNN	
	○	3F070000002327101	HDL コレステロール				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(直接法(非沈殿法))	NNNNN	
		3F070000002327201					数字	mg/dl			2：紫外吸光光度法(直接法(非沈殿法))	NNNNN	
		3F070000002399901					数字	mg/dl			3：その他	NNNNN	
	○	3F077000002327101	LDL コレステロール				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(直接法(非沈殿法))	NNNNN	
		3F077000002327201					数字	mg/dl			2：紫外吸光光度法(直接法(非沈殿法))	NNNNN	
		3F077000002399901					数字	mg/dl			3：その他	NNNNN	
		3F077000002391901					数字	mg/dl			4：計算法	NNNNN	
		3F069000002391901	Non-HDL コレステロール				数字	mg/dl				NNNNN	
		3J010000002327101	総ビリルビン				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(化学酸化法、酵素法、ジアンゾ法)	NNNN	
		3J010000002399901					数字	mg/dl			2：その他	NNNN	
	○	3B035000002327201	AST(GOT)				数字	U/l			1：紫外吸光光度法(JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B035000002399901					数字	U/l			2：その他	NNNNN	
	○	3B045000002327201	ALT(GPT)				数字	U/l			1：紫外吸光光度法(JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B045000002399901					数字	U/l			2：その他	NNNNN	
	○	3B090000002327101	γ-GT(γ-GTP)				数字	U/l			1：可視吸光光度法(JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B090000002399901					数字	U/l			2：その他	NNNNN	
		3B070000002327101	ALP				数字	U/l			1：可視吸光光度法(JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B070000002327501					数字	U/l			2：IFCC 対応法(改定 JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B070000002399901					数字	U/l			3：その他	NNNNN	
		3B050000002327201	LD				数字	U/l			1：可視吸光光度法(JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B050000002327901					数字	U/l			2：IFCC 対応法(改定 JSCC 標準化対応法)	NNNNN	
		3B050000002399901					数字	U/l			3：その他	NNNNN	
	□	3C015000002327101	血清クレアチニン				数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(酵素法)	NN.NN	
		3C015000002399901					数字	mg/dl			2：その他	NN.NN	
	□	3C015161602399911	血清クレアチニン(対象者)				コード					N	1：検査結果による血清クレアチニン検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは 0 (ゼロ) を入力する 詳細な健診の項目として血清クレアチニン検査を実施した場合は必須
	□	3C015161002399949	血清クレアチニン(実施理由)				漢字						
	□	8A065000002391901	eGFR				数字	ml/min/1.73m ²				NNNN	
		3C020000002327101					数字	mg/dl			1：可視吸光光度法(ウリカーゼ・ベルオキシターゼ法)	NN.N	
		3C020000002399901					数字	mg/dl			2：その他	NN.N	
		3A010000002327101	総蛋白				数字	g/dl			1：可視吸光光度法(ビウレット法)	NN.N	
		3A010000002399901					数字	g/dl			2：その他	NN.N	
		3A015000002327101	アルブミン				数字	g/dl			1：可視吸光光度法(BCG 法、BCP 改良法)	NN.N	
		3A015000002399901					数字	g/dl			2：その他	NN.N	
		3A016000002327102	A/G				数字					NNNN	計算値
		5C095000002302301	血清フェリチン				数字	ng/ml			1：エンザイムイムノアッセイ(EIA)	NNNN	
		5C095000002399901					数字	ng/ml			2：その他	NNNN	
血糖検査	● 注)	3D010000001926101	空腹時血糖				数字	mg/dl			1：電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法)	NNNN	
		3D010000002227101					数字	mg/dl			2：可視吸光光度法(ブドウ糖酸化酵素法)	NNNN	特定健康診査においてこの項目に結果が記録される場合、「採血時間(食後)」のコードが記録されている場合は「2：食後 10 時間以上」である必要がある
		3D010000001927201					数字	mg/dl			3：紫外吸光光度法(ヘキシキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法)	NNNN	
		3D010000001999901					数字	mg/dl			4：その他	NNNN	

	● 注)	3D010129901926101	随時血糖				数字	mg/dl		1：電位差法(ブドウ糖酸化酵素電極法)	NNNN	特定健康診査においてこの項目の結果が記録される場合、「採血時間（食後）」のコードが記録されている場合は「3：食後3.5時間以上10時間未満」である必要がある
		3D010129902227101					数字	mg/dl		2：可視吸光光度法(ブドウ糖酸化酵素法)	NNNN	
		3D010129901927201					数字	mg/dl		3：紫外吸光光度法(ヘキソキナーゼ法、グルコキナーゼ法、ブドウ糖脱水素酵素法)	NNNN	
		3D010129901999901					数字	mg/dl		4：その他	NNNN	
	● 注)	3D046000001906202	HbA1c(NGSP 値)				数字	%		1：免疫学的方法(ラテックス凝集比濁法等)	NN.N	
		3D046000001920402					数字	%		2：HPLC(不安定分画除去 HPLC 法)	NN.N	
		3D046000001927102					数字	%		3：酵素法	NN.N	
		3D046000001999902					数字	%		4：その他	NN.N	
尿検査	○	1A020000000191111	尿糖				コード			1：試験紙法(機械読み取り)	N	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
		1A020000000190111					コード			2：試験紙法(目視法)	N	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
	○	1A010000000191111	尿蛋白				コード			1：試験紙法(機械読み取り)	N	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
		1A010000000190111					コード			2：試験紙法(目視法)	N	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
		1A100000000191111	尿潜血				コード			1：試験紙法(機械読み取り)	N	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
		1A100000000190111					コード			2：試験紙法(目視法)	N	1：－、2：±、3：＋、4：＋＋、5：＋＋＋
		1A105160700166211	尿沈渣(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		1A105160800166249	尿沈渣(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		1A030000000190301	尿比重				数字			1：屈折計法	N.NNN	
		1A030000000199901					数字			2：その他	N.NNN	
		3A015000000106101	尿中アルブミン定量				数字	mg/L		1：免疫比濁法 (TIA) (尿)	NNNN.N	
		3A015000000199901					数字	mg/L		2：その他 (尿)	NNNN.N	
		3A015000000406101					数字	mg/L		3：免疫比濁法 (TIA) (蓄尿)	NNNN.N	
		3A015000000499901					数字	mg/L		4：その他 (蓄尿)	NNNN.N	
		3A015000000106128	尿中アルブミンクレアチニン補正値／アルブミン指数				数字	mg/g・CR		1：免疫比濁法 (TIA)	NNNN.N	
血液像検査		3A015000000199928					数字	mg/g・CR		2：その他	NNNN.N	
		3A015000000406126	尿中アルブミンー日量				数字	mg/day		1：免疫比濁法 (TIA)	NNNN.N	
		3A015000000499926					数字	mg/day		2：その他	NNNN.N	
	□	2A040000001930102	ヘマトクリット値				数字	%		自動血球算定装置	NN.N	
	□	2A030000001930101	血色素量(ヘモグロビン値)				数字	g/dl		自動血球算定装置	NN.N	
	□	2A020000001930101	赤血球数				数字	万/mm ³		自動血球算定装置	NNNN	
	□	2A020161001930149	貧血検査(実施理由)				漢字					詳細な健診の項目として貧血検査を実施した場合は必須
		2A060000001930101	MCV				数字	fl		自動血球算定装置	NNNN	
		2A070000001930101	MCH				数字	pg		自動血球算定装置	NNNN	
		2A080000001930101	MCHC				数字	%		自動血球算定装置	NNNN	
がん検診・生体検査等		2A010000001930101	白血球数				数字	mm ³		自動血球算定装置	NNNN.N	
		2A050000001930101	血小板数				数字	万/mm ³		自動血球算定装置	NNN	
	□	9A110160700000011	心電図(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
	□	9A110160800000049	心電図(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
	□	9A110161600000011	心電図(対象者)				コード				N	1：検査結果による心電図検査対象者 2：不整脈による心電図検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは0（ゼロ）を入力する 詳細な健診の項目として心電図検査を実施した場合は必須
	□	9A110161000000049	心電図(実施理由)				漢字					
		9N201000000000011	胸部エックス線検査(がん：直接撮影)				コード			1：直接撮影	N	1：A、2：B、3：C、4：D、5：E
		9N206160700000011	胸部エックス線検査(一般：直接撮影)(所見の有無)				コード			1：直接撮影	N	1：所見あり、2：所見なし,3：要再撮影
		9N206160800000049	胸部エックス線検査(一般：直接撮影)(所見)				漢字			1：直接撮影		所見ありの場合に記載
		9N211161100000049	胸部エックス線検査(直接撮影)(撮影年月日)				年月日			1：直接撮影		yyyymmdd
		9N211161200000049	胸部エックス線検査(直接撮影)(フィルム番号)				漢字			1：直接撮影		
		9N216000000000011	胸部エックス線検査(がん：間接撮影)				コード			2：間接撮影	N	1：A、2：B、3：C、4：D、5：E
		9N221160700000011	胸部エックス線検査(一般：間接撮影)(所見の有無)				コード			2：間接撮影	N	1：所見あり、2：所見なし、3：要再撮影
		9N221160800000049	胸部エックス線検査(一般：間接撮影)(所見)				漢字			2：間接撮影		所見ありの場合に記載
		9N226161100000049	胸部エックス線検査(間接撮影)(撮影年月日)				年月日			2：間接撮影		yyyymmdd
		9N226161200000049	胸部エックス線検査(間接撮影)(フィルム番号)				漢字			2：間接撮影		
		6A010160706170411	喀痰検査(塗抹鏡検 一般細菌)(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		6A010160806170449	喀痰検査(塗抹鏡検 一般細菌)(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		6A205000006171711	喀痰検査(塗抹鏡検 抗酸菌)				コード				N	1：－、2：±、3：＋、4：2＋、5：3＋
		6A205165606171711	喀痰検査(ガフキー号数)				コード				NN	1：0号、2：1号、3：2号、4：3号、5：4号、6：5号、7：6号、8：7号、9：8号、10：9号、11：10号
		7A010000006143311	喀痰細胞診検査				コード				N	1：A、2：B、3：C、4：D、5：E
		9N251000000000011	胸部 CT 検査(がん)				コード				N	1：A、2：B、3：C、4：D、5：E
		9N251160700000011	胸部 CT 検査(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		9N251160800000049	胸部 CT 検査(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9N251161100000049	胸部 CT 検査(撮影年月日)				年月日					yyyymmdd
		9N251161200000049	胸部 CT 検査(フィルム番号)				漢字					
		9N256160700000011	上部消化管エックス線(直接撮影)(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし、3：要再撮影
		9N256160800000049	上部消化管エックス線(直接撮影)(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9N256161100000049	上部消化管エックス線(直接撮影)(撮影年月日)				年月日					yyyymmdd
		9N256161200000049	上部消化管エックス線(直接撮影)(フィルム番号)				漢字					
		9N261160700000011	上部消化管エックス線(間接撮影)(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし、3：要再撮影
		9N261160800000049	上部消化管エックス線(間接撮影)(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9N261161100000049	上部消化管エックス線(間接撮影)(撮影年月日)				年月日					yyyymmdd
		9N261161200000049	上部消化管エックス線(間接撮影)(フィルム番号)				漢字					
		9N266160700000011	上部消化管内視鏡検査(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		9N266160800000049	上部消化管内視鏡検査(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		3B339000002399811	ヘパシラゲン				コード			方法問わず	N	1：陽性、2：陰性
		9F130160700000011	腹部超音波(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		9F130160800000049	腹部超音波(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9N271160700000011	婦人科診察(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		9N271160800000049	婦人科診察(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9N276160700000011	乳房視触診(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		9N276160800000049	乳房視触診(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9N281160700000011	乳房画像診断(マンモグラフィー)(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし、3：要再撮影、4：マンモグラフィー不適
		9N281160800000049	乳房画像診断(マンモグラフィー)(所見)				漢字					所見ありの場合に記載
		9F140160700000011	乳房超音波検査(所見の有無)				コード				N	1：所見あり、2：所見なし
		9F140160800000049	乳房超音波検査(所見)				漢字					所見ありの場合に記載

		9N2911607000000011	子宮頸部視診(所見の有無)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9N2911608000000049	子宮頸部視診(所見)				漢字						所見ありの場合に記載
		9N2961607000000011	子宮内診(所見の有無)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9N2961608000000049	子宮内診(所見)				漢字						所見ありの場合に記載
		7A0211650008543311	子宮頸部細胞診(細胞診婦人科材料)(日母分類)				コード					N	1：classⅠ、2：classⅡ、3：classⅢa、4：classⅢb、5：classⅣ、6：classⅤ、7：検体不良
		7A021165208543311	子宮頸部細胞診(細胞診婦人科材料)(ベセスダシステム 2001)				コード					NN	1：NILM、2：ASC-US、3：ASC-H、4：LSIL、5：HSIL、6：SCC、7：AGC、8：AIS、9：Adenocarcinoma、10：other
		7A0220000008543311	子宮体部細胞診(細胞診婦人科材料)				コード					N	1：陽性、2：疑陽性、3：陰性、4：検体不良
		9Z7711607000000011	直腸肛門機能(2 項目以上)(所見の有無)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9Z7711608000000049	直腸肛門機能(2 項目以上)(所見)				漢字						所見ありの場合に記載
		9Z7701607000000011	直腸肛門機能(1 項目)(所見の有無)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9Z7701608000000049	直腸肛門機能(1 項目)(所見)				漢字						所見ありの場合に記載
		1B030000001599811	便潜血				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		5D305000002399811	PSA(前立腺特異抗原)				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		9C3100000000000001	肺機能検査(努力肺活量)				数字	1				NNN	
		9C3200000000000001	肺機能検査(1 秒量)				数字	1				NNN	
		9C3300000000000002	肺機能検査(1 秒率)				数字	%				NNN.N	
		9C3800000000000002	肺機能検査(%VC)				数字	%				NNNN	
		9E160162100000001	視力(右)				数字					NNN	
		9E160162500000001	視力(右：矯正)				数字					NNN	
		9E160162200000001	視力(左)				数字					NNN	
		9E160162600000001	視力(左：矯正)				数字					NNN	
		9D100163100000011	聴力(右、1000Hz)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9D100163200000011	聴力(右、4000Hz)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9D100163500000011	聴力(左、1000Hz)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9D100163600000011	聴力(左、4000Hz)				コード					N	1：所見あり、2：所見なし
		9D100164000000011	聴力(検査方法)				コード					N	1：オーディオメトリー、2：その他
		9D100160900000049	聴力(その他の所見)				漢字						
	□	9E100166000000011	眼底検査(キースラグナー分類)				コード					N	1：0、2：Ⅰ、3：Ⅱa、4：Ⅱb、5：Ⅲ、6：Ⅳ
	□	9E100166100000011	眼底検査(ジェイエ分類：H)				コード					N	1：0、2：1、3：2、4：3、5：4
	□	9E100166200000011	眼底検査(ジェイエ分類：S)				コード					N	1：0、2：1、3：2、4：3、5：4
	□	9E100166300000011	眼底検査(SCOTT 分類)				コード					N	1：Ⅰ(a)、2：Ⅰ(b)、3：Ⅱ、4：Ⅲ(a)、5：Ⅲ(b)、6：Ⅳ、7：Ⅴ(a)、8：Ⅴ(b)、9：Ⅵ
	□	9E100166600000011	眼底検査 (Wong-Mitchell 分類)				コード					N	1：所見なし、2：軽度、3：中等度、4：重度
	□	9E100166500000011	眼底検査 (改変 Davis 分類)				コード					N	1：網膜症なし、2：単純網膜症、3：増殖前網膜症、4：増殖網膜症
	□	9E100160900000049	眼底検査(その他の所見)				漢字						その他の所見の判定方法を用いている場合については、本欄に所見を記載すること。また、SCOTT 分類を用いている場合で異常がない場合においては、その旨を記載すること。
	□	9E100161600000011	眼底検査 (対象者)				コード					N	1：検査結果による眼底検査対象者 ※詳細な健診の項目として実施しない場合で、値を出現させるときは0 (ゼロ) を入力する
	□	9E100161000000049	眼底検査(実施理由)				漢字						詳細な健診の項目として眼底検査を実施した場合は必須 前年度の検査結果(血糖検査の値)に基づき対象者を選定した場合は、「前年度」と記載する
		9E105162100000001	眼圧検査(右)				数字	mmHg				NNN	
		9E105162200000001	眼圧検査(左)				数字	mmHg				NNN	
その他医療保険者等が任意に行う検査		5C070000002306201	CRP				数字	mg/dl		1：可視吸光光度法(ラテックス凝集比濁法)		NNN.N	
		5C070000002306301					数字	mg/dl		2：可視吸光光度法(免役比濁法)		NNNN	
		5C070000002399901					数字	mg/dl		3：その他		NNNN	
		5H010000001910111	血液型(ABO)				コード			1：試験管法 カラム凝集法		N	1：A、2：B、3：AB、4：O
		5H010000001999111					コード			2：その他		N	1：A、2：B、3：AB、4：O
		5H020000001910111	血液型(Rh)				コード			1：試験管法 カラム凝集法		N	1：＋、2：－
		5H020000001999111					コード			2：その他		N	1：＋、2：－
		5E071000002399811	梅毒反応				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		5F016141002399811	HBs 抗原				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		5F360149502399811	HCV 抗体				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		5F360149702399811	HCV 抗体(力価)				コード			方法問わず		N	1：陰性、2：低力価、3：中力価、4：高力価
		5F360150002399811	HCV 抗原検査				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		5F360145002399811	HCV 核酸増幅検査				コード			方法問わず		N	1：陽性、2：陰性
		9N401000000000011	C 型肝炎ウイルス検診の判定				コード					N	1：現在、C型肝炎ウイルスに感染していない可能性が極めて高い、2：現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が極めて高い
		9N406000000000049	その他の法定特殊健康診断				漢字						
医師の判断 ※2	○	9N501000000000011	メタボリックシンドローム判定				コード					N	1：基準該当、2：予備群該当、3：非該当、4：判定不能
	○	9N506000000000011	保健指導レベル				コード					N	1：積極的支援、2：動機付け支援、3：なし(情報提供)、4：判定不能
	○	9N511000000000049	医師の診断(判定)				漢字						
	☆	9N512000000000011	測定不可能・検査未実施の理由				コード					N	1：生理中、2：腎疾患等の基礎疾患があるため排尿障害を有する、3：その他 受診者の事情や生理中等により検査を実施できなかった場合の理由の記録
	○	9N516000000000049	健康診断を実施した医師の氏名				漢字						
		9N521000000000049	医師の意見				漢字						
		9N526000000000049	意見を述べた医師の氏名				漢字						
		9N531000000000049	歯科医師による健康診断				漢字						
		9N536000000000049	歯科医師による健康診断を実施した歯科医師の氏名				漢字						
		9N541000000000049	歯科医師の意見				漢字						
		9N546000000000049	意見を述べた歯科医師の氏名				漢字						
		9N551000000000049	備考				漢字						
		9N556000000000011	生活機能評価の結果 1				コード					N	1：介護予防事業の利用が望ましい、2：医学的な理由により次の介護予防の利用は不適当、3：生活機能の低下なし
		9N561000000000011	生活機能評価の結果 2				コード					N	1：すべて、2：運動器の機能向上、3：栄養改善、4：口腔機能の向上、5 その他(上記で 2 を選択したときに記載)
		9N566000000000049	生活機能評価の結果 3				漢字						上記でその他を記載したとき記載
		9N571000000000049	医師の診断(判定)(生活機能評価)				漢字						
		9N576000000000049	診断をした医師の氏名(生活機能評価)				漢字						
		9N581161300000011	医師の診断(肺がん検診)(コード)				コード					N	1：精密検査必要、2：精密検査不要
		9N581161400000049	医師の診断(肺がん検診)(自由記載)				漢字						
		9N586000000000049	診断をした医師の氏名(肺がん検診)				漢字						
		9N591161300000011	医師の診断(胃がん検診)(コード)				コード					N	1：精密検査必要、2：精密検査不要
		9N591161400000049	医師の診断(胃がん検診)(自由記載)				漢字						
		9N596000000000049	診断をした医師の氏名(胃がん検診)				漢字						
		9N601161300000011	医師の診断(乳がん検診)(コード)				コード					N	1：精密検査必要、2：精密検査不要
		9N601161400000049	医師の診断(乳がん検診)(自由記載)				漢字						
		9N606000000000049	診断をした医師の氏名(乳がん検診)				漢字						
		9N611161300000011	医師の診断(子宮がん検診)(コード)				コード					N	1：精密検査必要、2：精密検査不要
		9N611161400000049	医師の診断(子宮がん検診)(自由記載)				漢字						
		9N616000000000049	診断をした医師の氏名(子宮がん検診)				漢字						

		9N6211613000000011	医師の診断(大腸がん検診)(コード)				コード				N	1: 精密検査必要、2: 精密検査不要	
		9N6211614000000049	医師の診断(大腸がん検診)(自由記載)				漢字						
		9N6260000000000049	診断をした医師の氏名				漢字						
		9N6311613000000011	医師の診断(前立腺がん検診)(コード)				コード				N	1: 精密検査必要、2: 精密検査不要	
		9N6311614000000049	医師の診断(前立腺がん検診)(自由記載)				漢字						
		9N6360000000000049	診断をした医師の氏名(前立腺がん検診)				漢字						
		9N6410000000000049	医師の診断(その他)				漢字						
		9N6460000000000049	診断をした医師の氏名(その他)				漢字						
	質問票 ※3	○	9N7010000000000011	服薬 1(血圧)				コード				N	1: はい、2: いいえ
		☆	9N7011670000000049	服薬 1(血圧)(薬剤名)				漢字					
☆		9N7011671000000049	服薬 1(血圧)(服薬理由)				漢字						
○		9N7060000000000011	服薬 2(血糖)				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7061670000000049	服薬 2(血糖)(薬剤名)				漢字						
☆		9N7061671000000049	服薬 2(血糖)(服薬理由)				漢字						
○		9N7110000000000011	服薬 3(脂質)				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7111670000000049	服薬 3(脂質)(薬剤名)				漢字						
☆		9N7111671000000049	服薬 3(脂質)(服薬理由)				漢字						
☆		9N7160000000000011	既往歴 1(脳血管)				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7210000000000011	既往歴 2(心臓)				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7260000000000011	既往歴 3(腎不全・人工透析)				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7310000000000011	貧血				コード				N	1: はい、2: いいえ	
○		9N7360000000000011	喫煙				コード				N	1: はい、2: 以前は吸っていたが、最近1ヶ月間吸っていない、3: いいえ	
☆		9N7410000000000011	20歳からの体重変化				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7460000000000011	30分以上の運動習慣				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7510000000000011	歩行又は身体活動				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7560000000000011	歩行速度				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N8720000000000011	咀嚼				コード				N	1: 何でも、2: かみにくい、3: ほとんどかめない	
☆		9N7660000000000011	食べ方 1(早食い等)				コード				N	1: 速い、2: ふつう、3: 遅い	
☆		9N7710000000000011	食べ方 2(就寝前)				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7820000000000011	食べ方 3(間食)				コード				N	1: 毎日、2: 時々、3: ほとんど摂取しない	
☆		9N7810000000000011	食習慣				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N7860000000000011	飲酒				コード				N	1: 毎日、2: 週5～6日、3: 週3～4日、4: 週1～2日、5: 月に1～3日、6: 月に1日未満、7: やめた、8: 飲まない(飲めない)	
☆		9N7910000000000011	飲酒量				コード				N	1: 1合未満、2: 1～2合未満、3: 2～3合未満、4: 3～5合未満、5: 5合以上	
☆		9N7960000000000011	睡眠				コード				N	1: はい、2: いいえ	
☆		9N8010000000000011	生活習慣の改善				コード				N	1: 意志なし、2: 意志あり(6か月以内)、3: 意志あり(近いうち)、4: 取組済み(6ヶ月未満)、5: 取組済み(6ヶ月以上)	
☆		9N8080000000000011	特定保健指導の受診歴				コード				N	1: はい、2: いいえ	
情報提供 初回面接	☆	9N9500000000000011	情報提供の方法				コード				N	1: 付加価値の高い情報提供、2: 専門職による対面説明、3: 1と2両方実施 1～3に当てはまらない場合は出現させない	
基本 チェック リスト	☆	9N8070000000000011	初回面接実施				コード				N	1: 健診1週間以内に初回面接実施 1に当てはまらない場合は出現させない	
		9N8110000000000011	1. バスや電車で1人で外出していますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8160000000000011	2. 日用品の買物をしていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8210000000000011	3. 預貯金の出し入れをしていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8260000000000011	4. 友人の家を訪ねていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8310000000000011	5. 家族や友人の相談にのっていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8360000000000011	6. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8410000000000011	7. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8460000000000011	8. 15分位続けて歩いていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8510000000000011	9. この1年間に転んだことがありますか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8560000000000011	10. 転倒に対する不安は大きいですか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8610000000000011	11. 6ヵ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8660000000000001	12. 身長 $\frac{\text{cm}}{\text{kg(BMI=体 重}})$				数字	kg/m ²			NN.N	身長と体重から計算されるBMIを記載すること。小数点以下1桁	
		9N8710000000000011	13. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8760000000000011	14. お茶や汗物等でむせることがありますか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8810000000000011	15. 口の渇きが気になりますか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8860000000000011	16. 週に1回以上は外出していますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N8910000000000011	17. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N8960000000000011	18. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N9010000000000011	19. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか				コード				N	0: はい、1: いいえ	
		9N9060000000000011	20. 今日が何月何日かわからない時がありますか				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N9110000000000011	21. (ここ2週間)毎日の生活に充実感がない				コード				N	1: はい、0: いいえ	
		9N9160000000000011	22. (ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった				コード				N	1: はい、0: いいえ	
	9N9210000000000011	23. (ここ2週間)以前は案にできていたことが今ではおっくうに感じられる				コード				N	1: はい、0: いいえ		
	9N9260000000000011	24. (ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない				コード				N	1: はい、0: いいえ		
	9N9310000000000011	25. (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする				コード				N	1: はい、0: いいえ		
後期 質問票		9N9320000000000011	あなたの現在の健康状態はいかがですか				コード				N	1: よい、2: まあよい、3: ふつう、4: あまりよくない、5: よくない	
		9N9330000000000011	毎日の生活に満足していますか				コード				N	1: 満足、2: やや満足、3: やや不満、4: 不満	
		9N9340000000000011	1日3食きちんと食べていますか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9350000000000011	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9360000000000011	お茶や汗物等でむせることがありますか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9370000000000011	6ヵ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9380000000000011	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9390000000000011	この1年間に転んだことがありますか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9400000000000011	ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
		9N9410000000000011	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われていますか				コード				N	1: はい、2: いいえ	
	9N9420000000000011	今日が何月何日かわからない時がありますか				コード				N	1: はい、2: いいえ		
	9N9430000000000011	あなたはたばこを吸いますか				コード				N	1: 吸っている、2: 吸っていない、3: やめた		
	9N9440000000000011	週に1回以上は外出していますか				コード				N	1: はい、2: いいえ		

	9N94500000000011	ふだんから家族や友人と付き合いがありますか				コード				N	1：はい、2：いいえ
	9N94600000000011	体調が悪いときに、身近に相談できる人がいますか				コード				N	1：はい、2：いいえ

(表の説明)
○…必須項目、□…医師の判断に基づき選択的に実施する項目、●…いずれかの項目の実施で可、☆…情報を入手した場合に限り、医療保険者に報告する項目

注) HbA1c と空腹時血糖、あるいは HbA1c と随時血糖は同時に記録されてもよい

- ※ 医療保険者は、特定健診以外の項目について、健診機関等における対応の可否を踏まえ、本表に示す項目以外の項目をも含め、任意に特定健診以外の項目の実施や、当該項目の入力方法の変更等を行うことができる。
- ※ 1 内臓脂肪面積、腹囲(実測)、腹囲(自己判定)、腹囲(自己申告)について、後期高齢者は任意項目
- ※ 2 メタボリックシンドローム判定 保健指導レベルについて、後期高齢者は任意項目
- ※ 3 服薬 1(血圧)、服薬 2(血糖)、服薬 3(脂質)、喫煙について、後期高齢者は任意項目

保健指導情報

番号	記載区分(注 1)			項目コード	項目名	データ 値	データ タイプ	単位	備考
	1 回目 の請求 時	2 回目 の請求 時	国への 実績報 告時						
1101	○		○	102000000 1	保健指導区分		コード		1：積極的支援、2：動機付け支援、3：動機付け支援相当
1102	△		△	102000000 2	行動変容ステージ		コード		1：意志なし、2：意志あり(6 ヶ月以内)、3：意志あり(近いうち)、4：取組済み(6 ヶ月未満)、5：取組済み(6 ヶ月以上)
1103	☆			102000000 3	保健指導コース名		漢字		
1104	☆		○	102000000 4	健診実施年月日(確認用)		年月日		YYYYMMDD 特定保健指導に対応する健診実施年月日と同一である必要がある
1105			△	102000000 5	保健指導後 服薬 1（血圧）		コード		1：保健指導以後に服薬開始を確認 ※対象から除外する場合に記載し、服薬中であっても保健指導を継続した場合は記載しない。
1106			△	102000000 6	保健指導後 服薬 2（血糖）		コード		1：保健指導以後に服薬開始を確認 ※対象から除外する場合に記載し、服薬中であっても保健指導を継続した場合は記載しない。
1107			△	102000000 7	保健指導後 服薬 3（脂質）		コード		1：保健指導以後に服薬開始を確認 ※対象から除外する場合に記載し、服薬中であっても保健指導を継続した場合は記載しない。
1301	○		○	102200001 1	初回面接の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1302	○		○	102200001 2	初回面接による支援の支援形態		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接を分割して実施した場合における 2 回目（初回面接②）のみ入力可能
1303	○	△	○	102200001 6	健診後早期の初回面接		コード		0：実施なし、1：当日、2：1 週間以内（当日は除く）
1304	○		○	102200001 3	初回面接の実施時間		数字	分	
1305	○		○	102200001 5	初回面接の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1306	△			102200009 0	初回面接情報		漢字		文字数上限は 256 文字
1331	●		●	102100002 0	継続的支援予定期間		数字	週	
1332	☆			102100103 1	目標腹囲		数字	cm	
1333	☆			102100103 2	目標体重		数字	kg	
1334	△			102100103 3	目標収縮期血圧		数字	mm Hg	
1335	△			102100103 4	目標拡張期血圧		数字	mm Hg	
1336	☆			102100105 0	一日の削減目標エネルギー量		数字	kcal	
1337	☆			102100105 1	一日の運動による目標エネルギー量		数字	kcal	
1338	☆			102100105 2	一日の食事による目標エネルギー量		数字	kcal	
1339	●		●	102100105 3	計画上の腹囲・体重の改善		コード		0：計画なし、1：1cm・1kg、2：2cm・2kg
1340	●		●	102100105 4	計画上の生活習慣の改善(食習慣)		コード		0：計画なし、1：計画あり
1341	●		●	102100105 5	計画上の生活習慣の改善(運動習慣)		コード		0：計画なし、1：計画あり
1342	●		●	102100105 6	計画上の生活習慣の改善(喫煙習慣)		コード		0：計画なし、1：計画あり
1343	●		●	102100105 7	計画上の生活習慣の改善(休養習慣)		コード		0：計画なし、1：計画あり
1344	●		●	102100105 8	計画上の生活習慣の改善(その他の生活習慣)		コード		0：計画なし、1：計画あり
1345	●		●	102100105 9	計画上のポイント(アウトカム評価の合計)		数字		自動計算
1501		▲*		103200001 1	中間評価の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1502		▲*		103200001 2	中間評価の支援形態		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等
1503		▲*		103200001 3	中間評価の実施時間		数字	分	
1504		▲*		103200001 4	中間評価の実施ポイント		数字		自動計算
1505		▲*		103200001 5	中間評価の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1506		▲*		103200103 1	中間評価時の腹囲		数字	cm	YYYYMMDD
1507		▲*		103200103 2	中間評価時の体重		数字	kg	
1508		▲		103200103 3	中間評価時の収縮期血圧		数字	mm Hg	
1509		▲		103200103 4	中間評価時の拡張期血圧		数字	mm Hg	
1510		▲*		103200104 4	中間評価時の腹囲・体重の改善		コード		0：未達成、1：1cm・1kg、2：2cm・2kg
1511		▲*		103200104 2	中間評価時の生活習慣の改善(食習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1512		▲*		103200104 1	中間評価時の生活習慣の改善(運動習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1513		▲*		103200104 3	中間評価時の生活習慣の改善(喫煙習慣)		コード		0：禁煙未達成、1：禁煙達成、8：非喫煙、9：禁煙目標なし
1514		▲*		103200104 5	中間評価時の生活習慣の改善(休養習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1515		▲*		103200104 6	中間評価時の生活習慣の改善(その他の生活習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1516		▲		103200109	中間評価情報		漢字		

				0					
1411		★		103230001 1	支援①の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1412		★		103230001 2	支援①の支援形態		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等
1413		★		103230001 3	支援①の実施時間		数字	分	
1414		★		103230001 4	支援①の実施ポイント		数字		自動計算
1415		★		103230001 5	支援①の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1416		▲		103230009 0	支援①情報		漢字		文字数上限は 256 文字
1421		★		103230001 1	支援②の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1422		★		103230001 2	支援②の支援形態		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等
1423		★		103230001 3	支援②の実施時間		数字	分	
1424		★		103230001 4	支援②の実施ポイント		数字		自動計算
1425		★		103230001 5	支援②の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1426		▲		103230009 0	支援②情報		漢字		文字数上限は 256 文字
1431		★		103230001 1	支援③の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1432		★		103230001 2	支援③の支援形態		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等
1433		★		103230001 3	支援③の実施時間		数字	分	
1434		★		103230001 4	支援③の実施ポイント		数字		自動計算
1435		★		103230001 5	支援③の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1436		▲		103230009 0	支援③情報		漢字		文字数上限は 256 文字
1441		★		103230001 1	支援④の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1442		★		103230001 2	支援④の支援形態		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等
1443		★		103230001 3	支援④の実施時間		数字	分	
1444		★		103230001 4	支援④の実施ポイント		数字		自動計算
1445		★		103230001 5	支援④の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1446		▲		103230009 0	支援④情報		漢字		文字数上限は 256 文字
1601		○	○	104200001 1	実績評価の実施日付		年月日		YYYYMMDD
1602		○	○	104200001 2	実績評価の支援形態又は確認方法		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等
1603		○	○	104200001 5	実績評価の実施者		コード		1：医師、2：保健師、3：管理栄養士、4：その他
1604		△	△	104200011 6	実績評価ができない場合の確認回数		数字	回	確認方法に基づき、評価実施者が行った確認の回数
1605		○	○	104200103 1	実績評価時の腹囲		数字	cm	
1606		○	○	104200103 2	実績評価時の体重		数字	kg	
1607		△	△	104200103 3	実績評価時の収縮期血圧		数字	mm Hg	
1608		△	△	104200103 4	実績評価時の拡張期血圧		数字	mm Hg	
1609		○	○	104200104 4	実績評価時の腹囲・体重の改善		コード		0：未達成、1：1cm・1kg、2：2cm・2kg
1610		○	○	104200104 2	実績評価時の保健指導による生活習慣の改善(食習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1611		○	○	104200104 1	実績評価時の保健指導による生活習慣の改善(運動習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1612		○	○	104200104 3	実績評価時の保健指導による生活習慣の改善(喫煙習慣)		コード		0：禁煙未達成、1：禁煙達成、8：非喫煙、9：禁煙目標なし
1613		○	○	104200104 5	実績評価時の生活習慣の改善(休養習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1614		○	○	104200104 6	実績評価時の生活習慣の改善(その他の生活習慣)		コード		0：未達成、1：達成、9：目標なし
1615		○	○	104200106 0	実績評価時のポイント(アウトカム評価の合計)		数字		自動計算
1616		△		104200109	実績評価情報		漢字		文字数上限は 256 文字

				0					
1701	●		●	1041010010	計画上の継続的な支援の実施回数(個別支援(対面))		数字	回	
1702	●		●	1041020010	計画上の継続的な支援の合計実施時間(個別支援(対面))		数字	分	
1703	●		●	1041010020	計画上の継続的な支援の実施回数(個別支援(遠隔))		数字	回	
1704	●		●	1041020020	計画上の継続的な支援の合計実施時間(個別支援(遠隔))		数字	分	
1705	●		●	1041010030	計画上の継続的な支援の実施回数(グループ支援(対面))		数字	回	
1706	●		●	1041020030	計画上の継続的な支援の合計実施時間(グループ支援(対面))		数字	分	
1707	●		●	1041010040	計画上の継続的な支援の実施回数(グループ支援(遠隔))		数字	回	
1708	●		●	1041020040	計画上の継続的な支援の合計実施時間(グループ支援(遠隔))		数字	分	
1709	●		●	1041010050	計画上の継続的な支援の実施回数(電話)		数字	回	
1710	●		●	1041020050	計画上の継続的な支援の合計実施時間(電話)		数字	分	
1711	●		●	1041010060	計画上の継続的な支援の実施回数(電子メール等)		数字	回	
1712	●		●	1041010070	計画上の継続的な支援によるポイント(合計)		数字		自動計算
1713	●		●	1041010080	計画上のポイント(合計)		数字		自動計算
1731		●	●	1042010010	継続的な支援の実施回数(個別支援(対面))		数字	回	
1732		●	●	1042020010	継続的な支援の合計実施時間(個別支援(対面))		数字	分	
1733		●	●	1042010020	継続的な支援の実施回数(個別支援(遠隔))		数字	回	
1734		●	●	1042020020	継続的な支援の合計実施時間(個別支援(遠隔))		数字	分	
1735		●	●	1042010030	継続的な支援の実施回数(グループ支援(対面))		数字	回	
1736		●	●	1042020030	継続的な支援の合計実施時間(グループ支援(対面))		数字	分	
1737		●	●	1042010040	継続的な支援の実施回数(グループ支援(遠隔))		数字	回	
1738		●	●	1042020040	継続的な支援の合計実施時間(グループ支援(遠隔))		数字	分	
1739		●	●	1042010050	継続的な支援の実施回数(電話)		数字	回	
1740		●	●	1042020050	継続的な支援の合計実施時間(電話)		数字	分	
1741		●	●	1042010060	継続的な支援の実施回数(電子メール等)		数字	回	
1742		●	●	1042010070	継続的なポイント(プロセス評価の合計)		数字		自動計算
1743		●	●	1042010080	ポイント(合計)		数字		自動計算
1744		▲	▲	1042800118	禁煙指導の実施回数		数字	回	
1745		●	●	1042000022	実施上の継続的な支援の終了日		年月日		YYYYMMDD
1811			○	1042000081	保健指導機関番号(1)		数字		
1812			○	1042000082	保健指導機関名(1)		漢字		
1813			○	1042000085	主対応内容(1)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1814			○	1042000086	実施内容(1)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1821			○	1042000081	保健指導機関番号(2)		数字		
1822			○	1042000082	保健指導機関名(2)		漢字		
1823			○	1042000085	主対応内容(2)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1824			○	1042000086	実施内容(2)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1831			○	1042000081	保健指導機関番号(3)		数字		
1832			○	1042000082	保健指導機関名(3)		漢字		

1833			○	104200008 5	主対応内容(3)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1834			○	104200008 6	実施内容(3)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1841			○	104200008 1	保健指導機関番号(4)		数字		
1842			○	104200008 2	保健指導機関名(4)		漢字		
1843			○	104200008 5	主対応内容(4)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1844			○	104200008 6	実施内容(4)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1851			○	104200008 1	保健指導機関番号(5)		数字		
1852			○	104200008 2	保健指導機関名(5)		漢字		
1853			○	104200008 5	主対応内容(5)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1854			○	104200008 6	実施内容(5)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1861			○	104200008 1	保健指導機関番号(6)		数字		
1862			○	104200008 2	保健指導機関名(6)		漢字		
1863			○	104200008 5	主対応内容(6)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1864			○	104200008 6	実施内容(6)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1871			○	104200008 1	保健指導機関番号(7)		数字		
1872			○	104200008 2	保健指導機関名(7)		漢字		
1873			○	104200008 5	主対応内容(7)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1874			○	104200008 6	実施内容(7)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価
1881			○	104200008 1	保健指導機関番号(8)		数字		
1882			○	104200008 2	保健指導機関名(8)		漢字		
1883			○	104200008 5	主対応内容(8)		コード		1：個別支援（対面）、2：個別支援（遠隔）、3：グループ支援（対面）、4：グループ支援（遠隔）、5：電話、6：電子メール等 ※「5：電話」及び「6：電子メール等」は、初回面接(分割して実施した場合は1回目)は入力不可能
1884			○	104200008 6	実施内容(8)		コード		1：初回面接（分割実施以外）、2：初回面接①、3：初回面接②、4：中間評価、5：継続的支援、6：実績評価

注 1 1 回目の請求時＝初回面接終了後、2 回目の請求時＝3 ヶ月以後の実績評価終了後。

条件：○…必須入力項目、☆…少なくとも保険者が委託により実施した場合は必須入力項目、△…情報を入手した場合に入力

●…必須入力項目(積極的支援の場合)、★…少なくとも保険者が委託により実施した場合は必須入力項目(積極的支援の場合)、▲…情報を入手した場合に入力(積極的支援の場合)とするが、動機付け支援、動機付け支援相当の場合において、保険者との契約により継続的な支援の実施及びその報告が求められている場合についてのみ入力する(積極的支援に準じた継続的支援を実施する場合のみ)。また、中間評価を実施した場合は、* の項目は必須入力項目である。

注 2 必須でなくとも全項目電子化し保管することも可。

注 3 2 回目以降の報告は、それまでのデータに追加(上書き)しやり取りするものとする。

注 4 項目 1811～1884 については、初回面接（分割して実施した場合は初回面接①と初回面接②それぞれ）、中間評価（実施した場合のみ）、継続的支援（実施した場合のみ）、実績評価それぞれについて、保険者が直営で実施した場合も含めて入力する。